

物件目録（一） 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG Tee

9. 5」（一番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（1）は、中空でソール部（2）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部（10）の構成

イ、取付部（10）の上部は円筒形状でクラブヘッド本体（1）から突き出ている。

ロ、取付部（10）の下部は、クラブヘッド本体（1）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（1）の側壁と一体となっている。

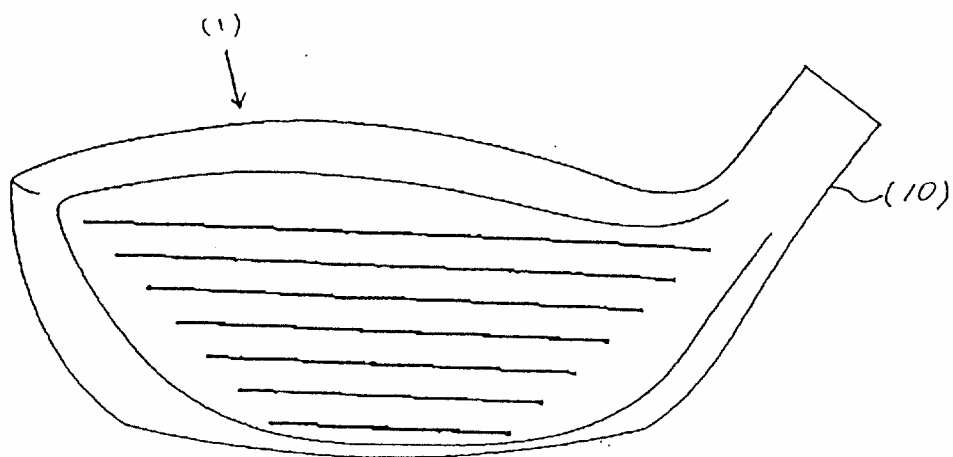
ハ、取付部（１０）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（１０）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

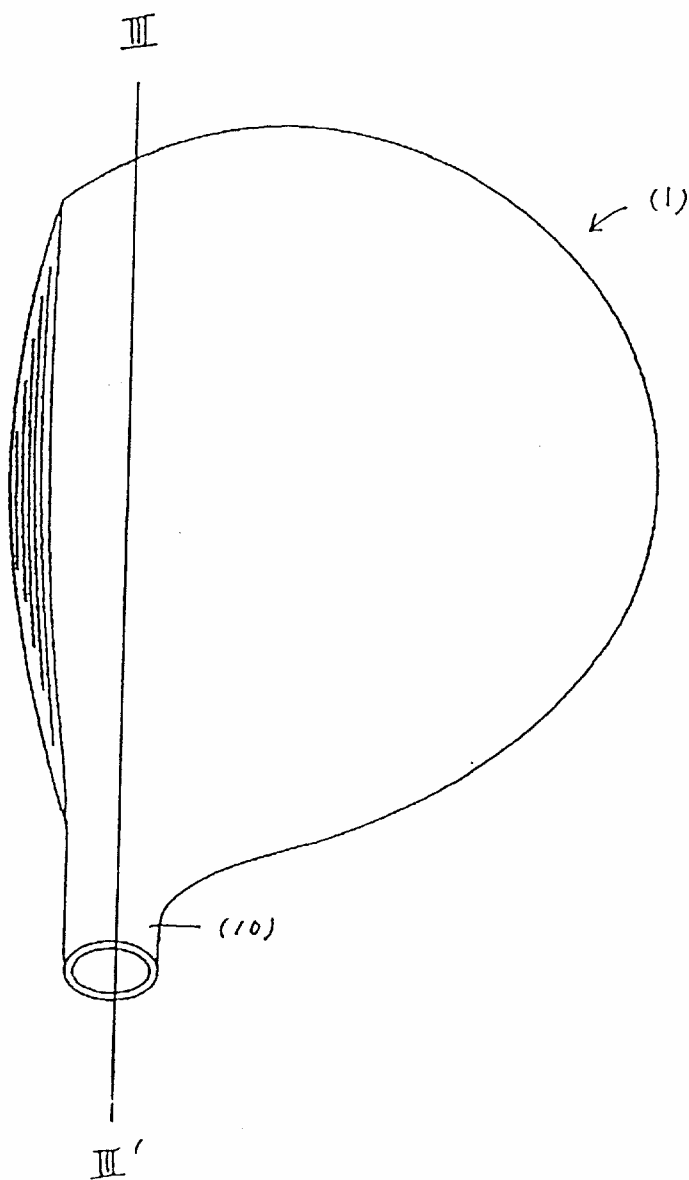
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

(一)

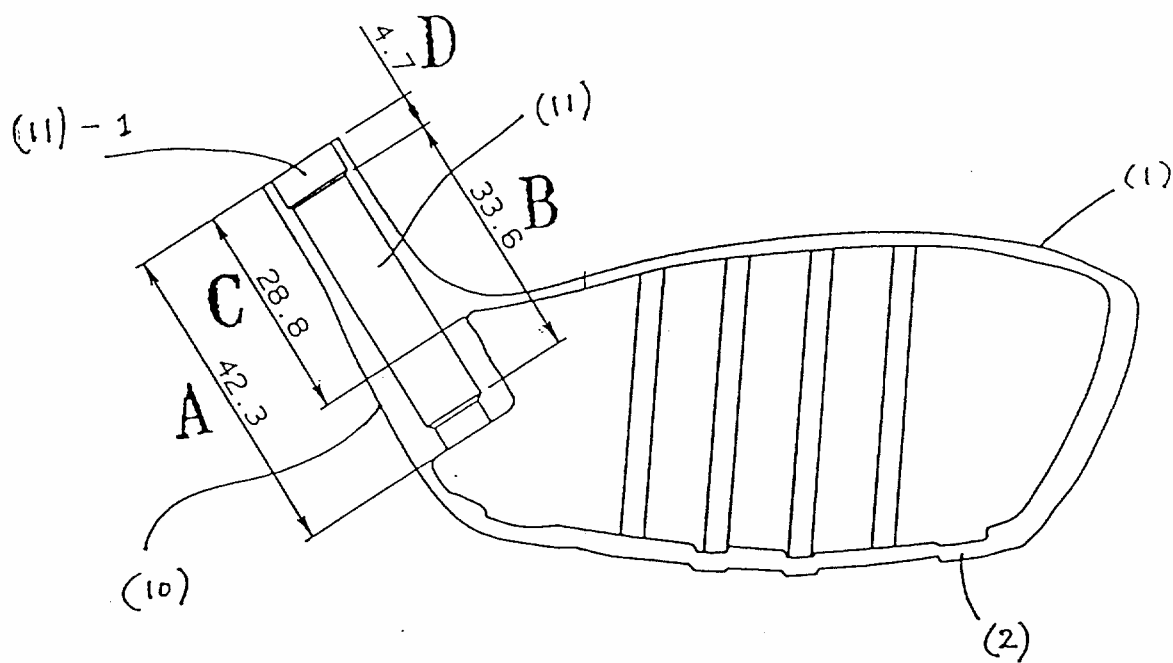


(二)



図面 1

(三)



物 件 目 録 (一) 2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG Tee

10.5」(一番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

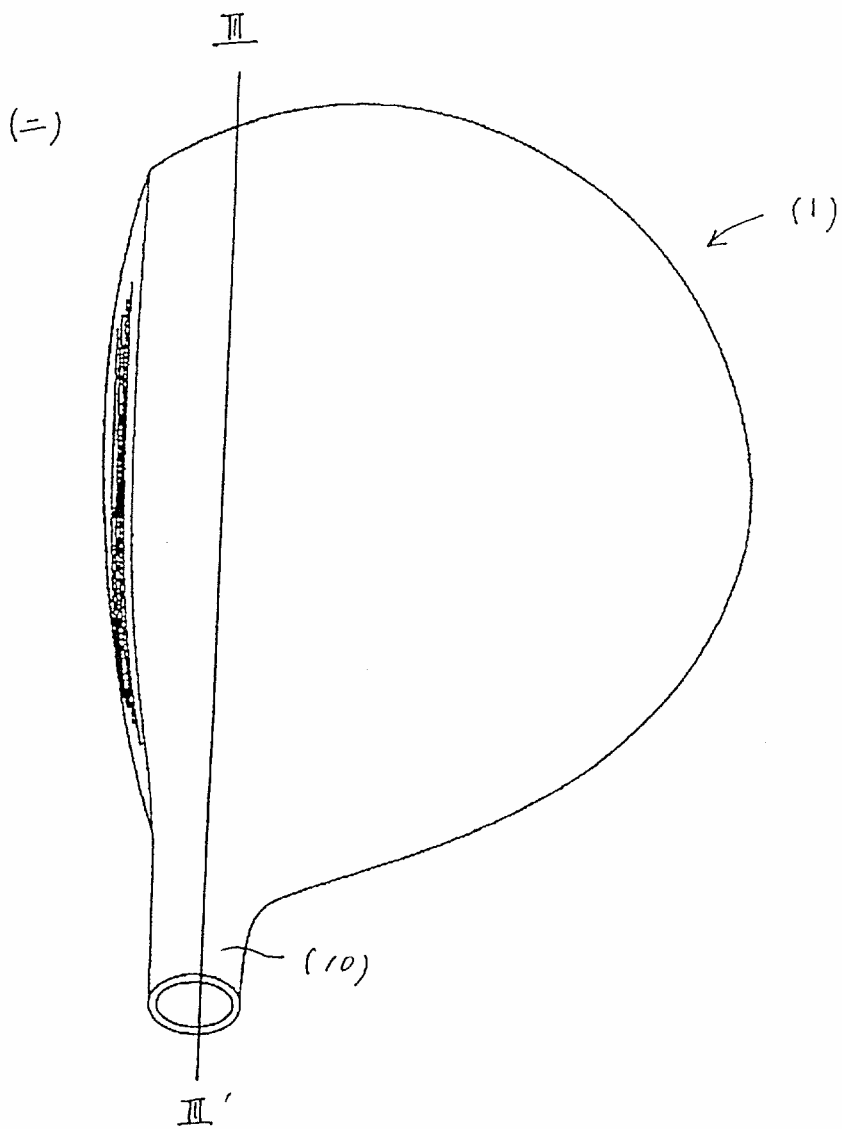
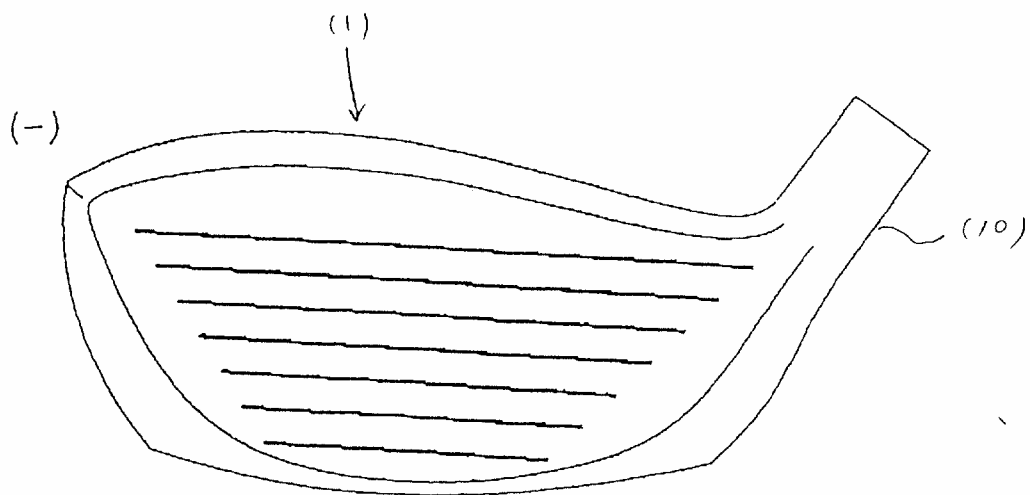
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

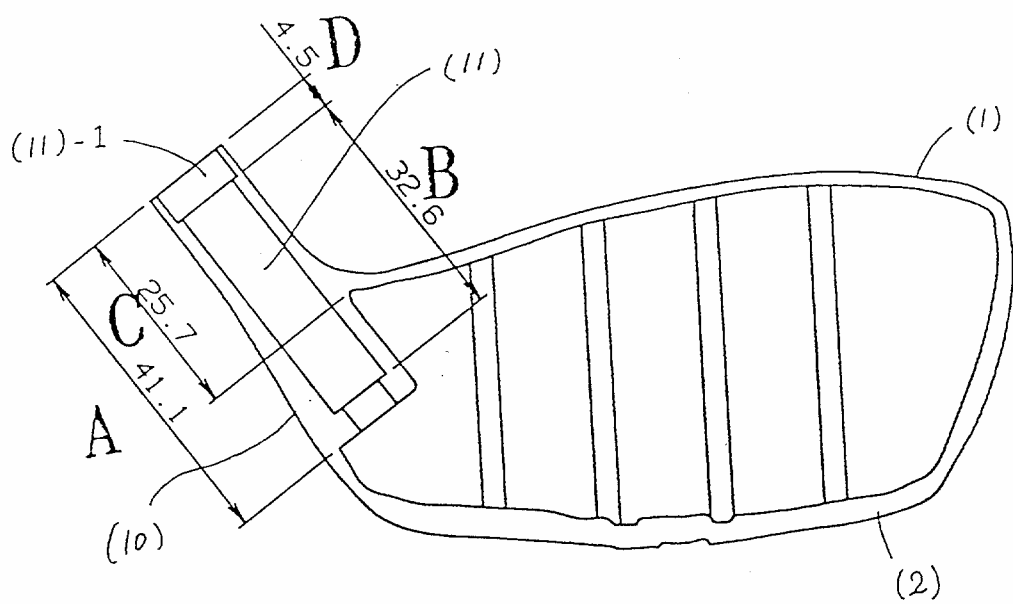
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面 2

(三)



物件目録(一) 3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG Tii

11」(一番ウツド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

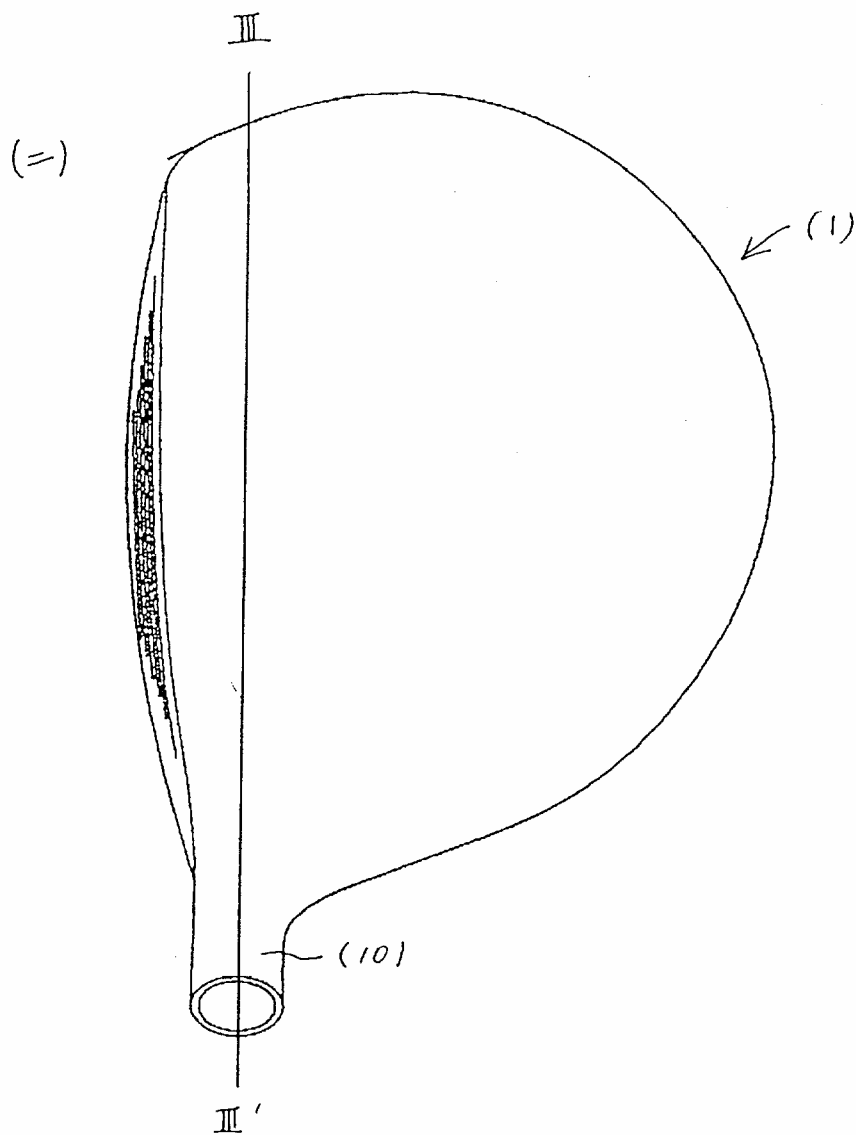
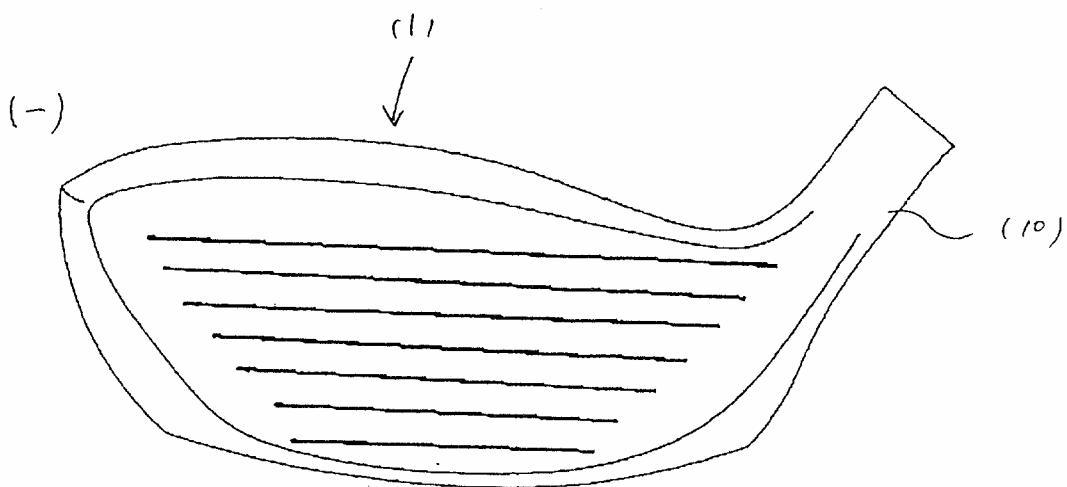
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

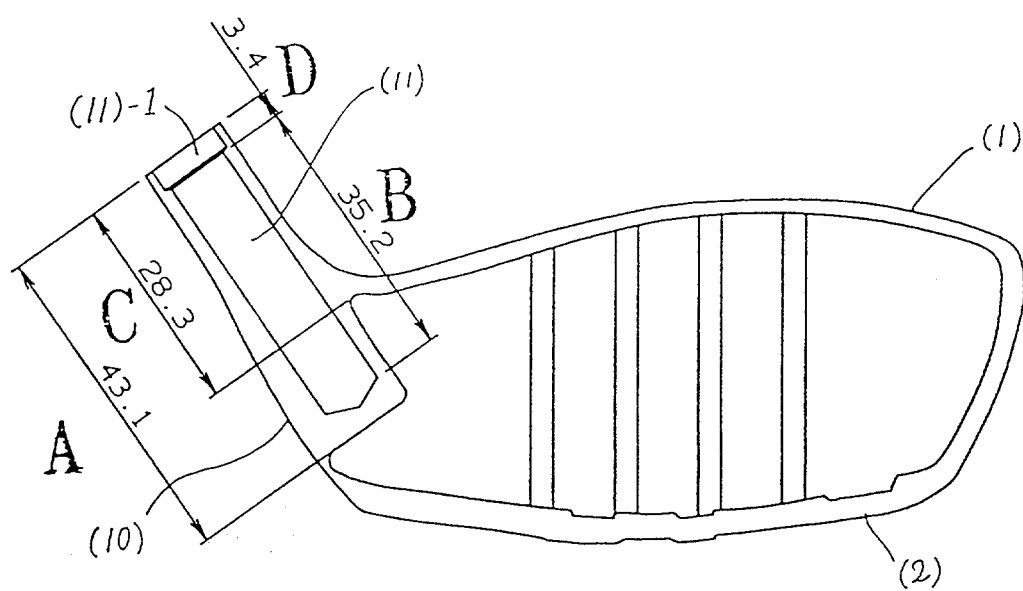
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面 3

(三)



物件目録（一） 4

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG Ti」
（三番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（1）は、中空でソール部（2）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部（10）の構成

イ、取付部（10）の上部は円筒形状でクラブヘッド本体（1）から突き出ている。

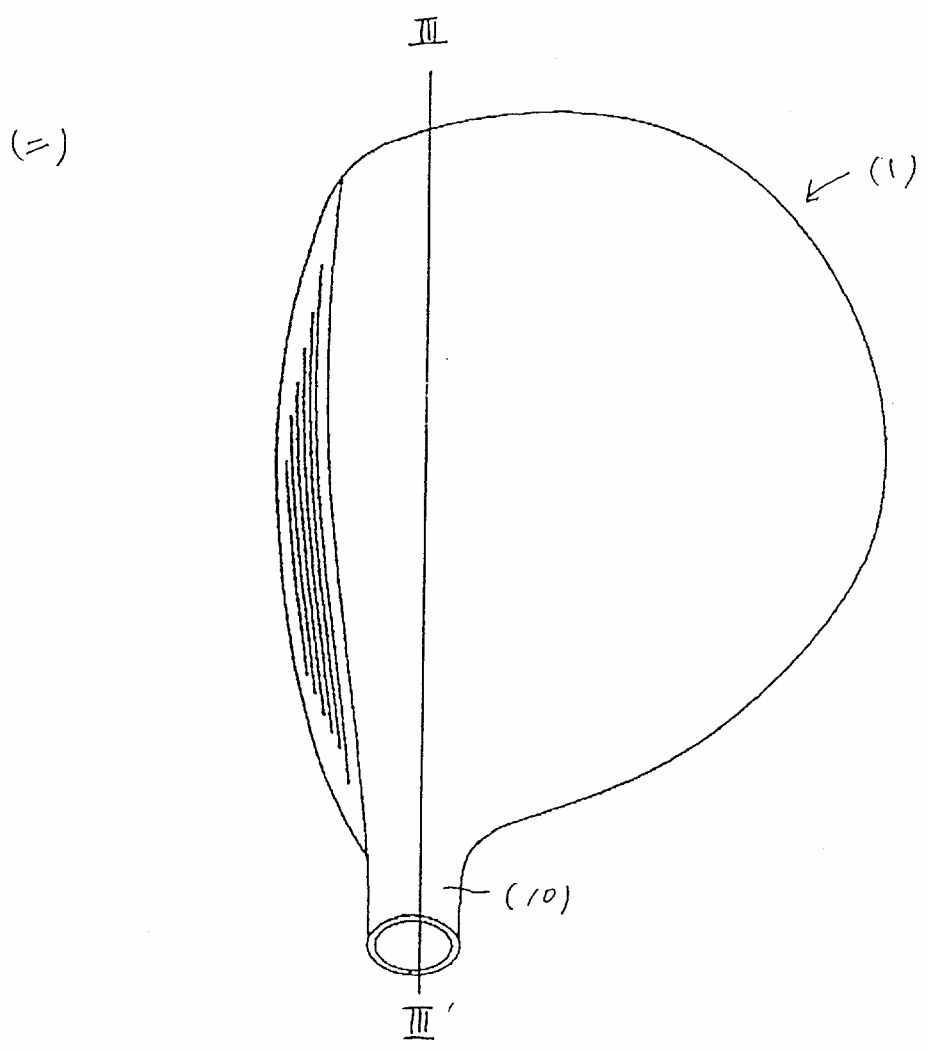
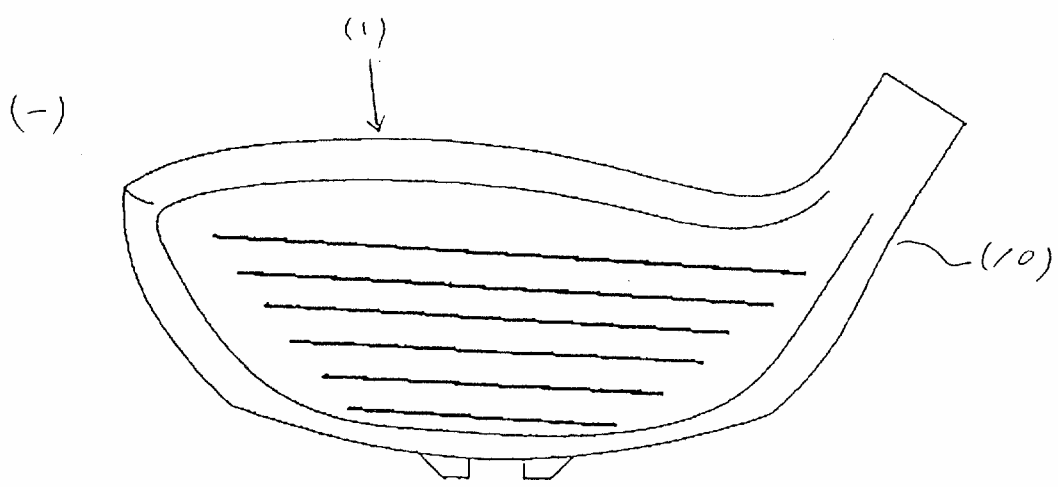
ロ、取付部（10）の下部は、クラブヘッド本体（1）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（1）の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

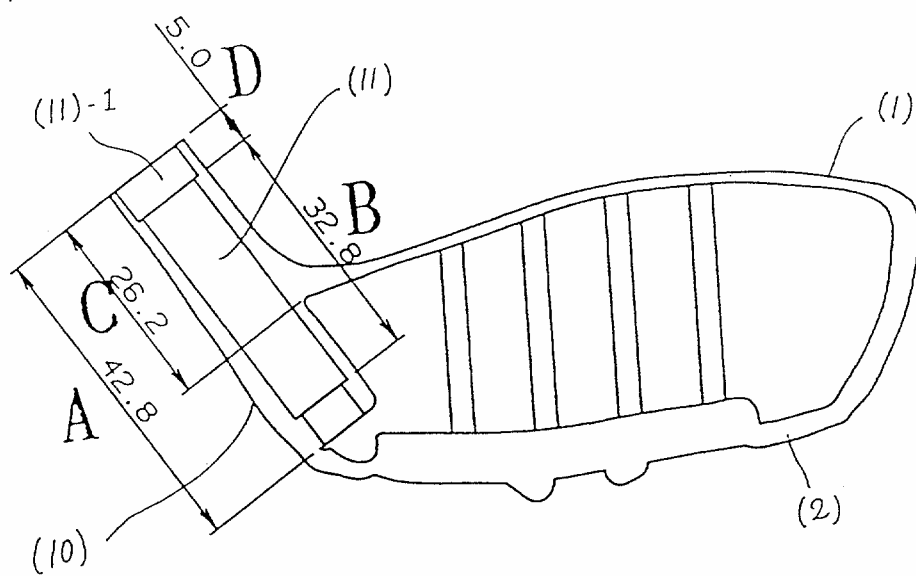
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面 4

(三)



物 件 目 録（一） 5

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG Ti」
（四番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（1）は、中空でソール部（2）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部（10）の構成

イ、取付部（10）の上部は円筒形状でクラブヘッド本体（1）から突き出ている。

ロ、取付部（10）の下部は、クラブヘッド本体（1）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（1）の側壁と一体となっている。

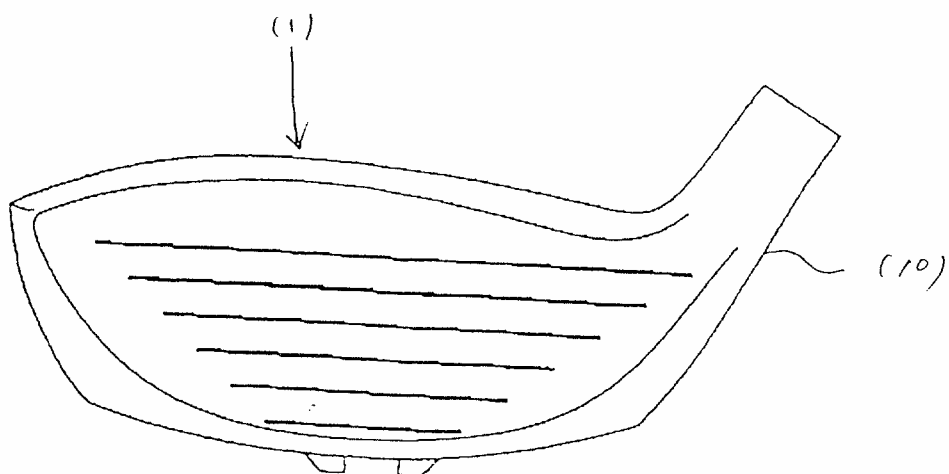
ハ、取付部（１０）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（１０）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

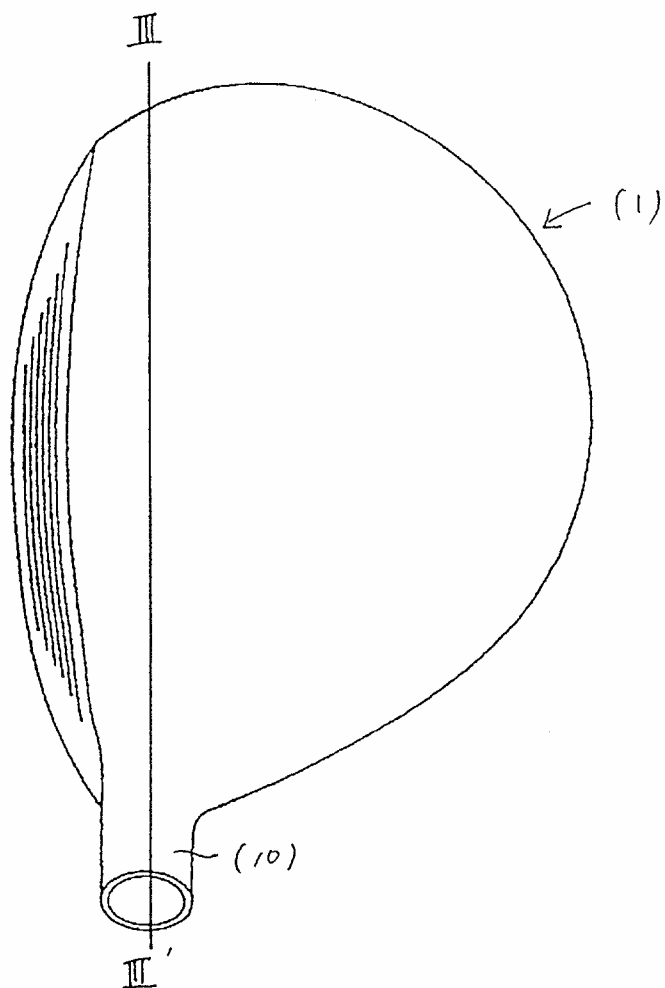
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

(一)

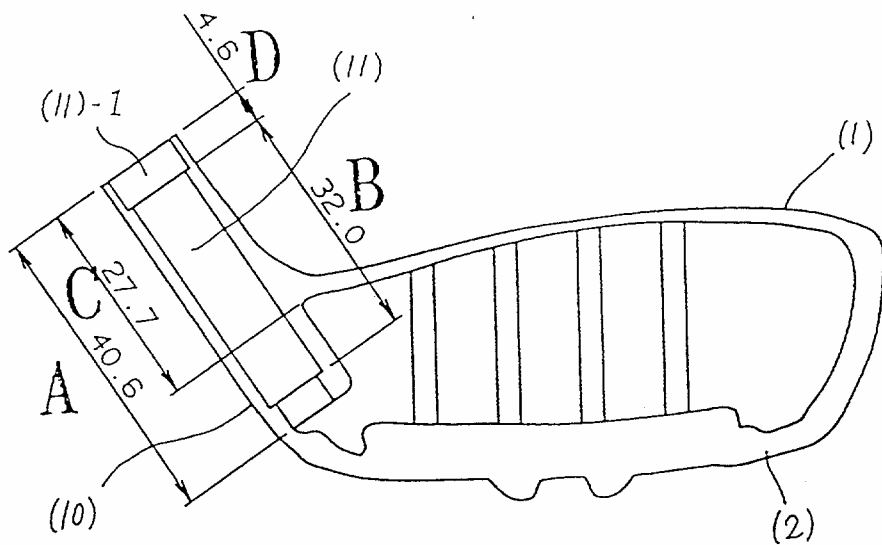


(二)



図面 5

(三)



物 件 目 録（一） 6

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG Ti」
（五番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（1）は、中空でソール部（2）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部（10）の構成

イ、取付部（10）の上部は円筒形状でクラブヘッド本体（1）から突き出ている。

ロ、取付部（10）の下部は、クラブヘッド本体（1）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（1）の側壁と一体となっている。

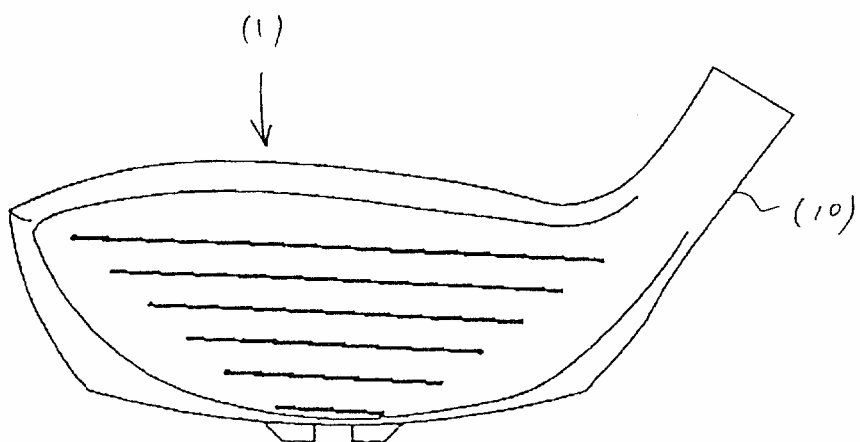
ハ、取付部（１０）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（１０）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

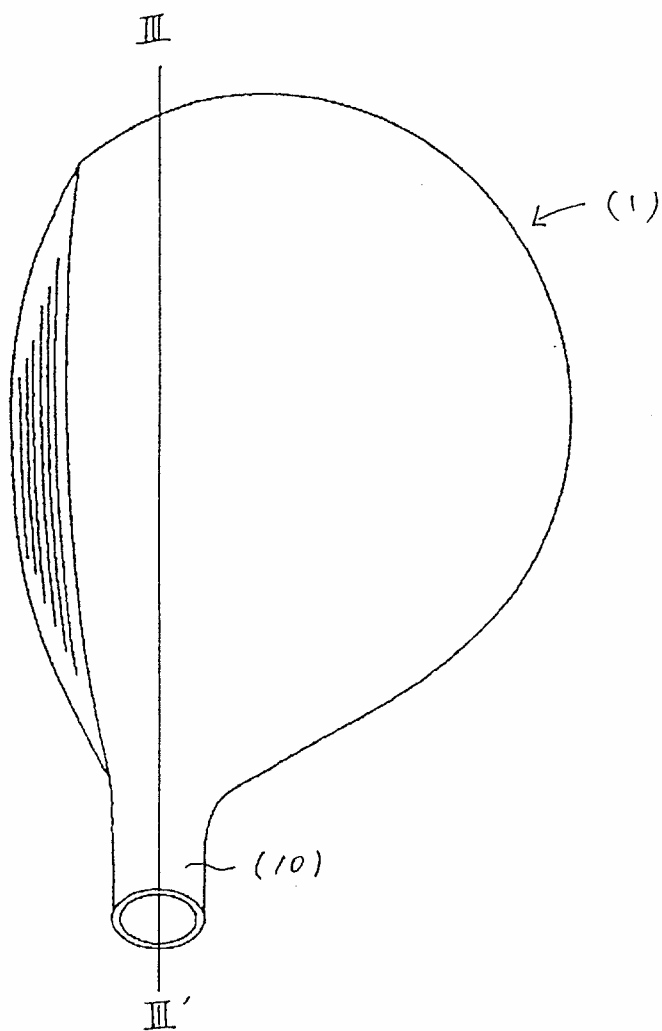
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

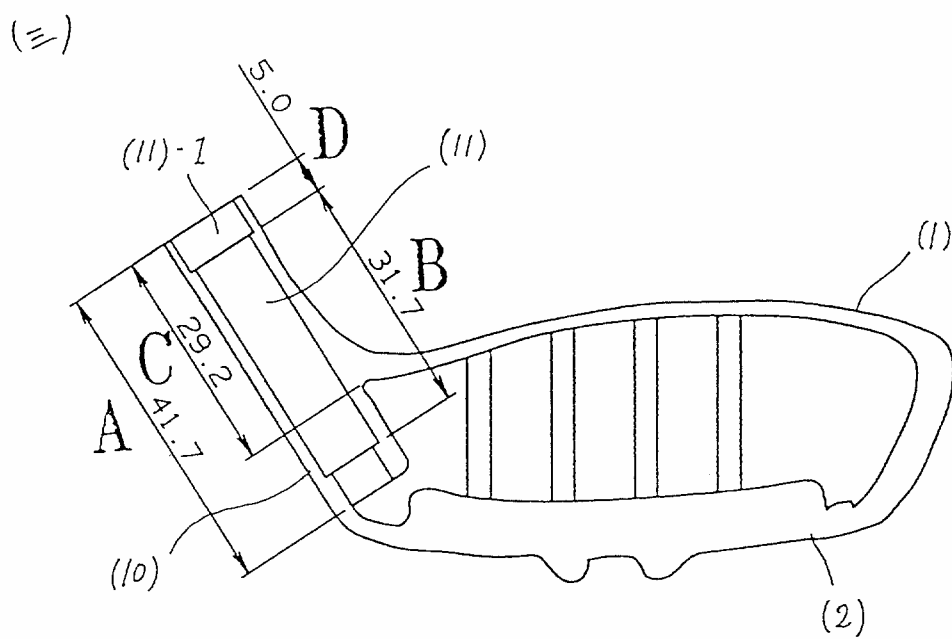
(-)



(=)



図面 6



物件目録(二) 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG META
L-111」(一番ウツド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

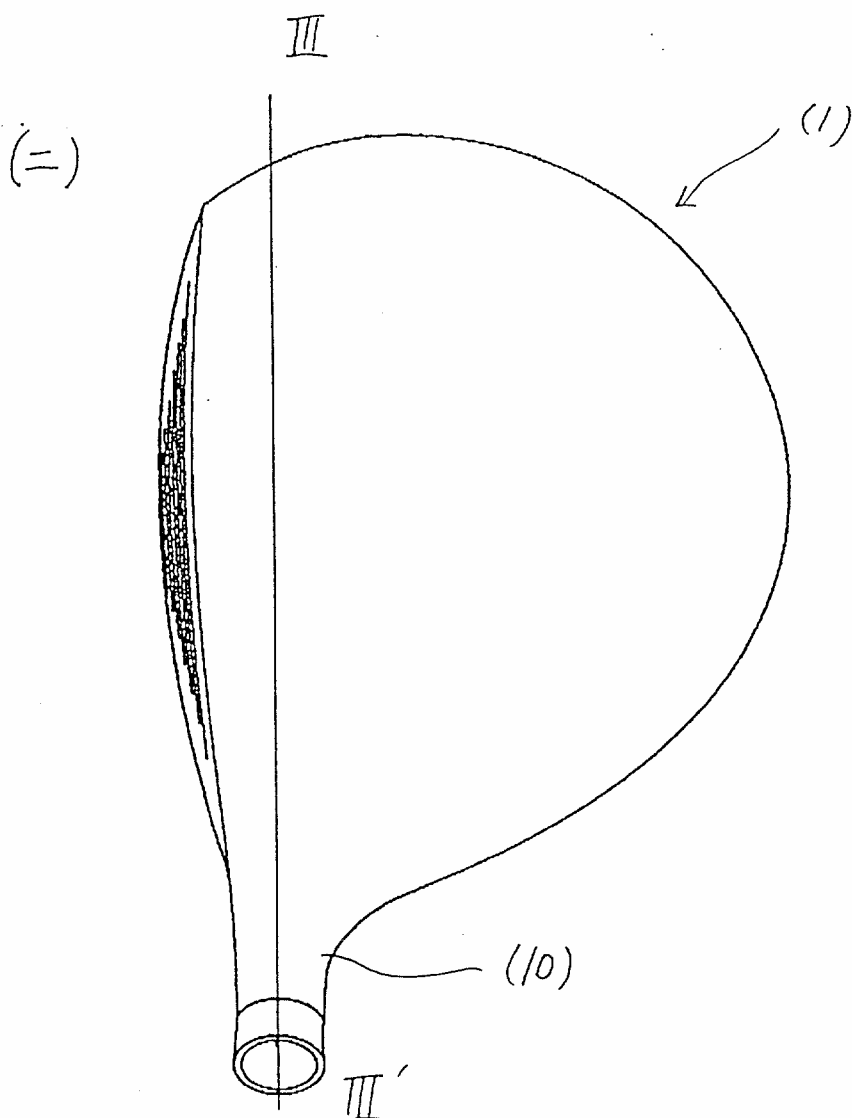
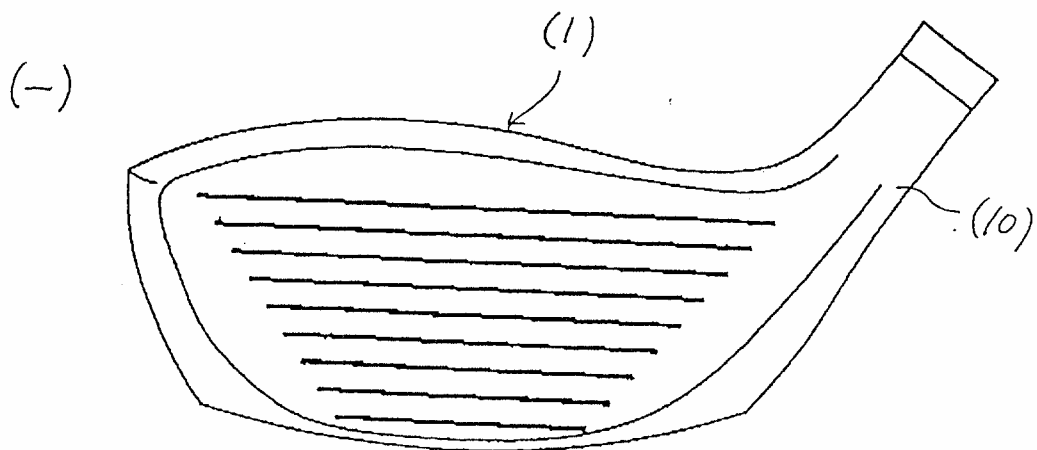
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

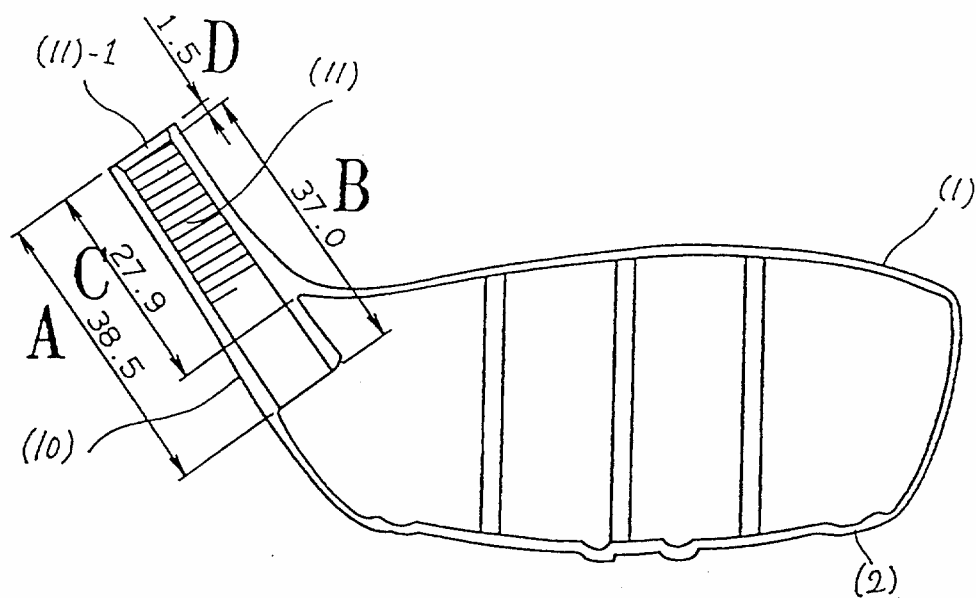
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面 7

(三)



物件目録（二） 2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG META
L-12.5」（一番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（1）は、中空でソール部（2）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部（10）の構成

イ、取付部（10）の上部は円筒形状でクラブヘッド本体（1）から突き出ている。

ロ、取付部（10）の下部は、クラブヘッド本体（1）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（1）の側壁と一体となっている。

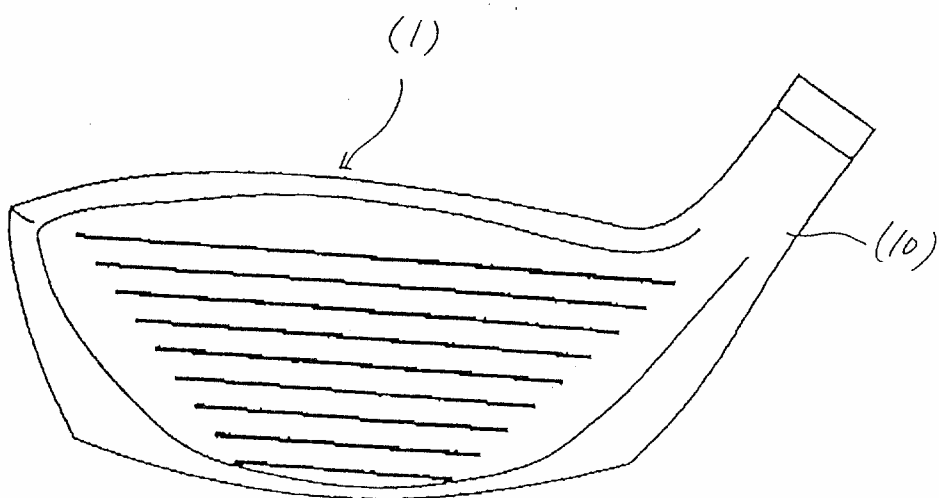
ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

(一)

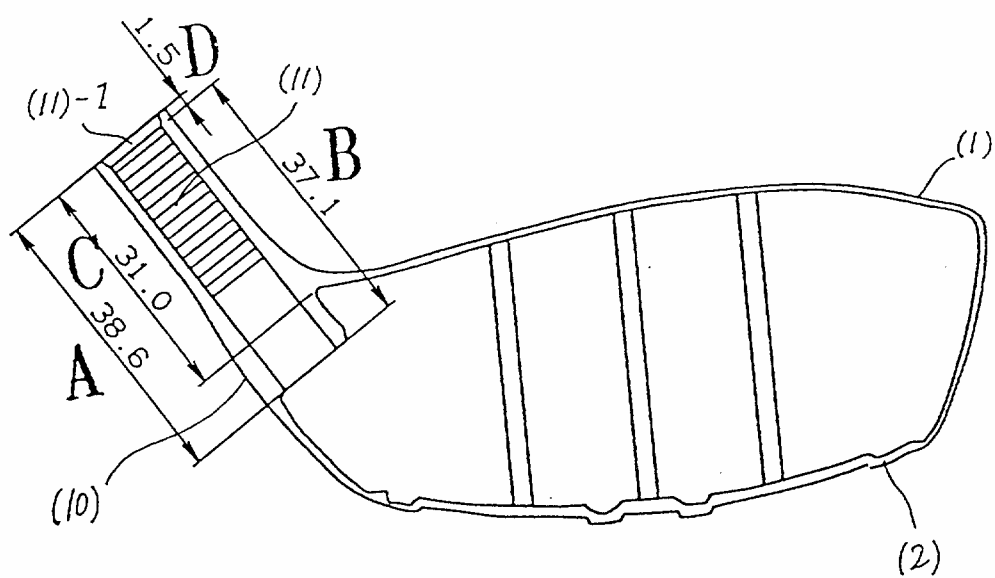


(二)



図面 8

(三)



物件目録(二) 3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG META
L」(三番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

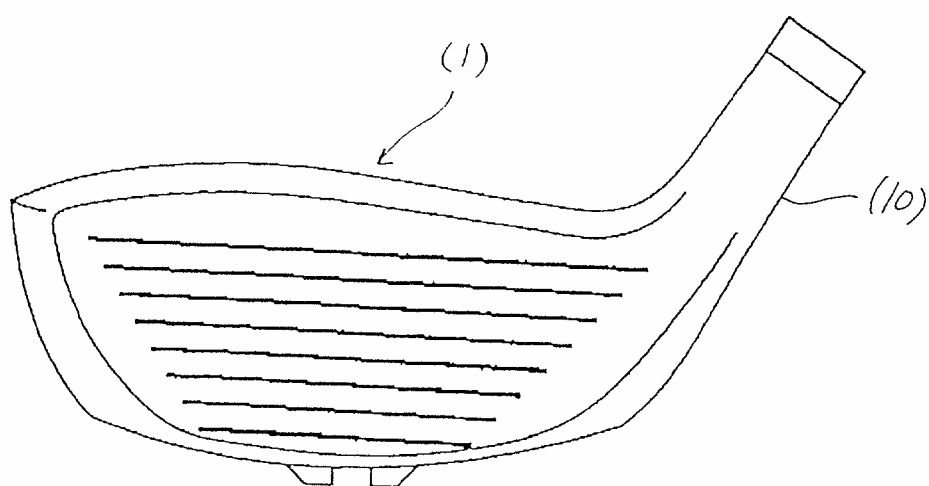
ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

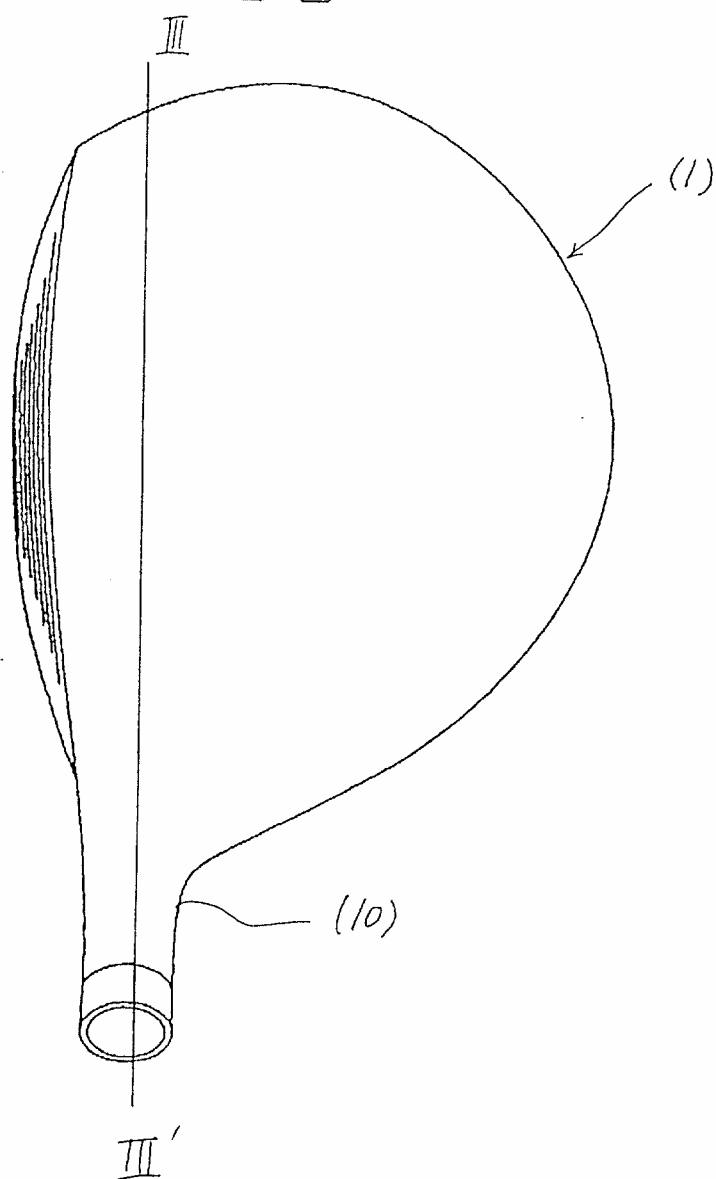
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

(一)

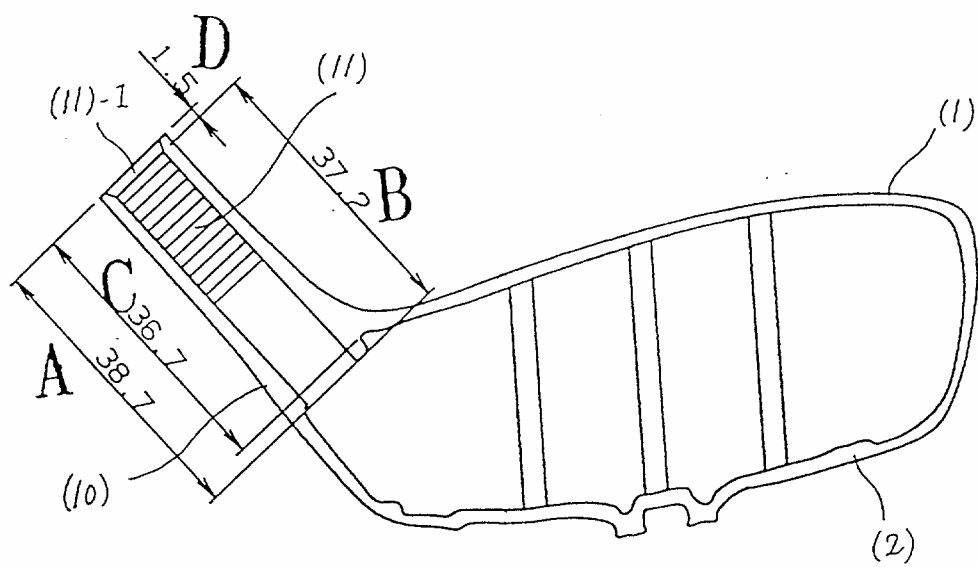


(二)



図面 9

(三)



物件目録(二) 4

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG METAL」(四番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

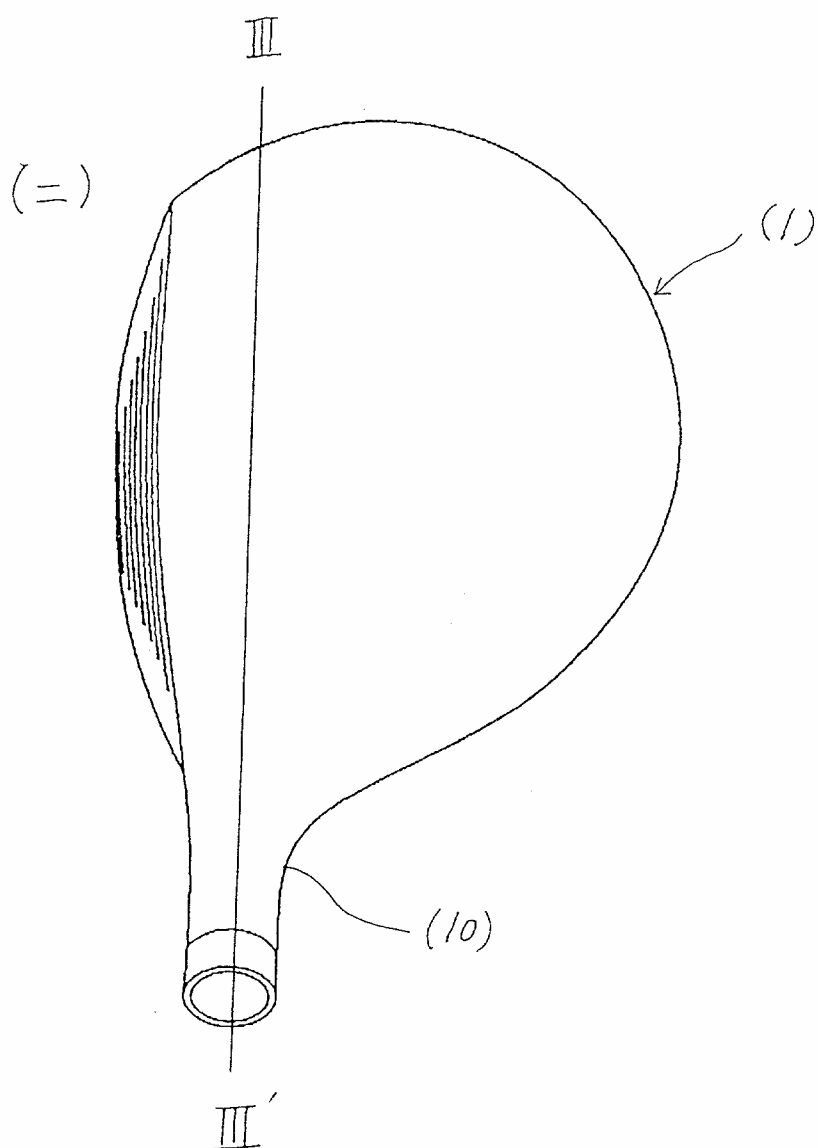
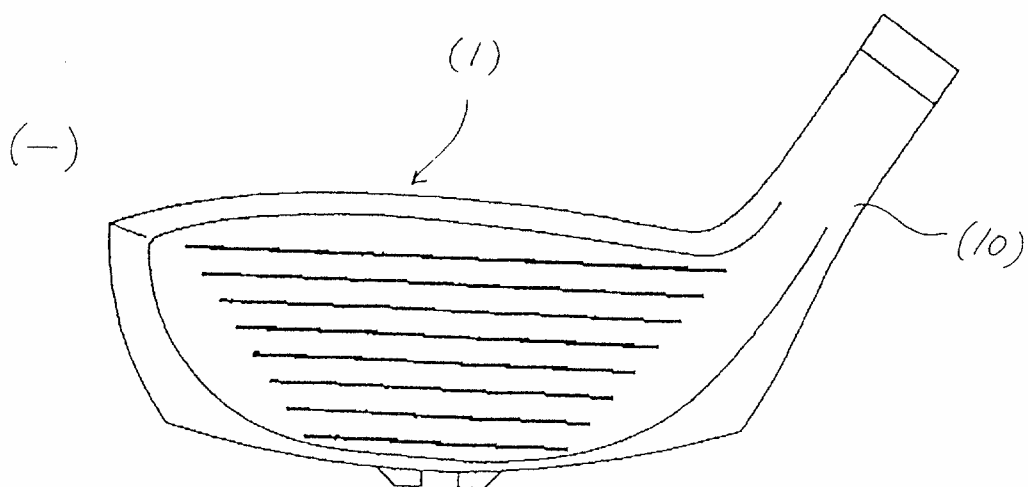
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（１０）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（１０）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

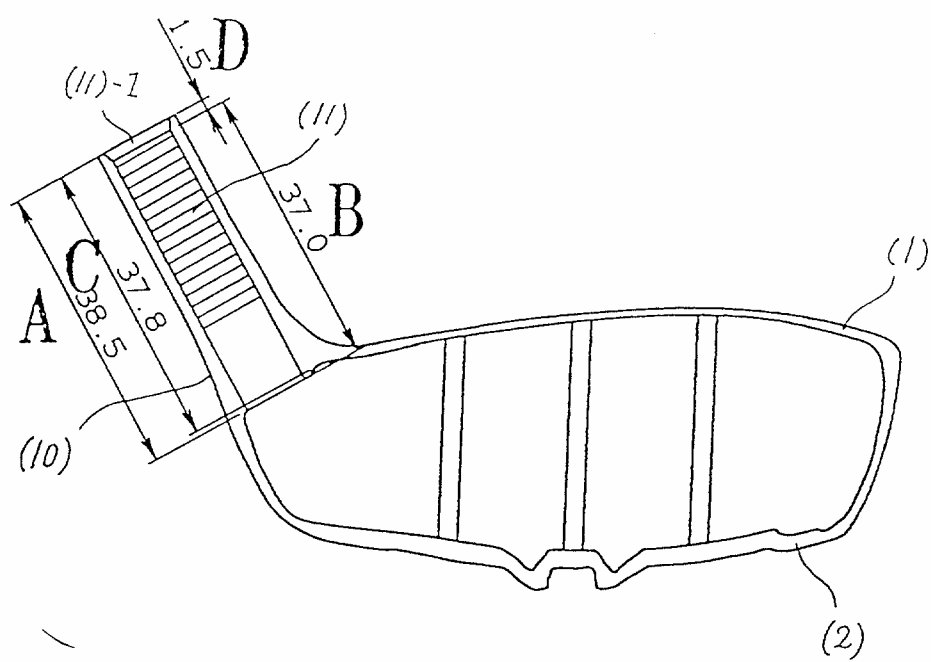
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面10

(三)



物 件 目 録 (二) 5

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TOUR BIG METAL」(五番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

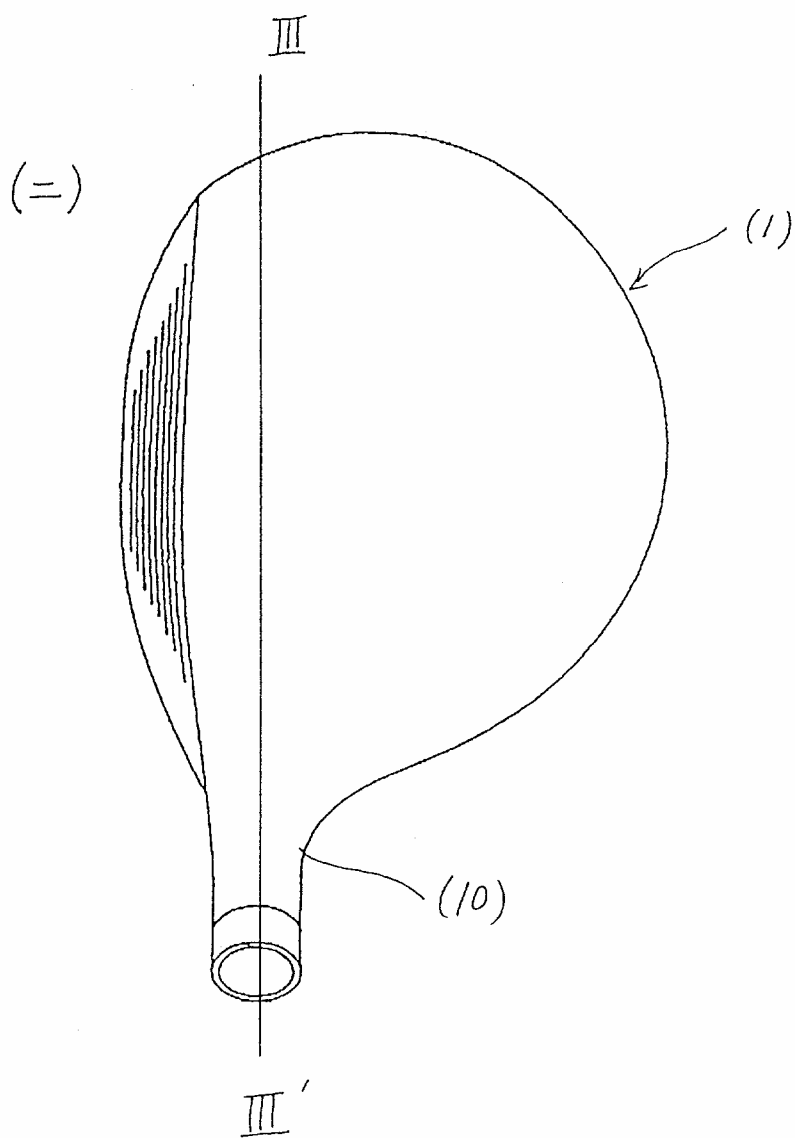
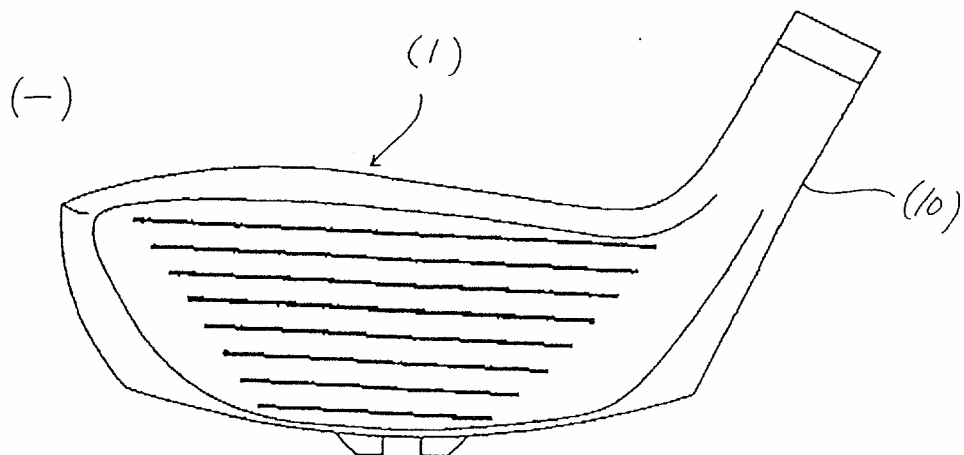
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

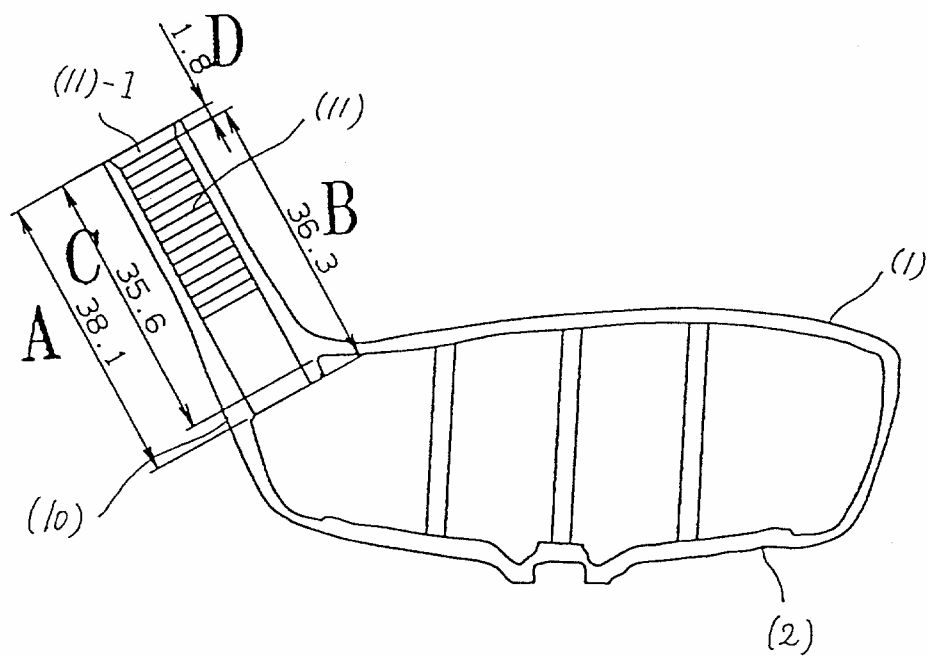
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面11

(三)



物 件 目 録 (三) 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「NOTUS SUPER TITANIUM」(一番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

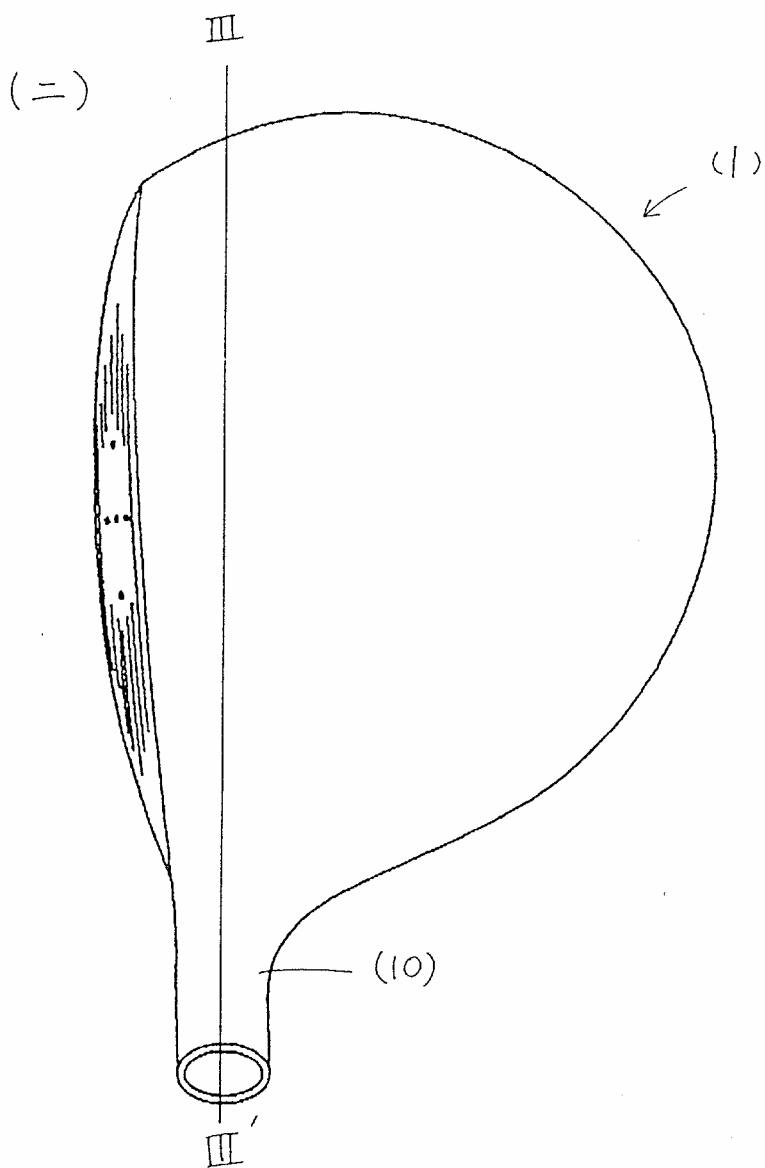
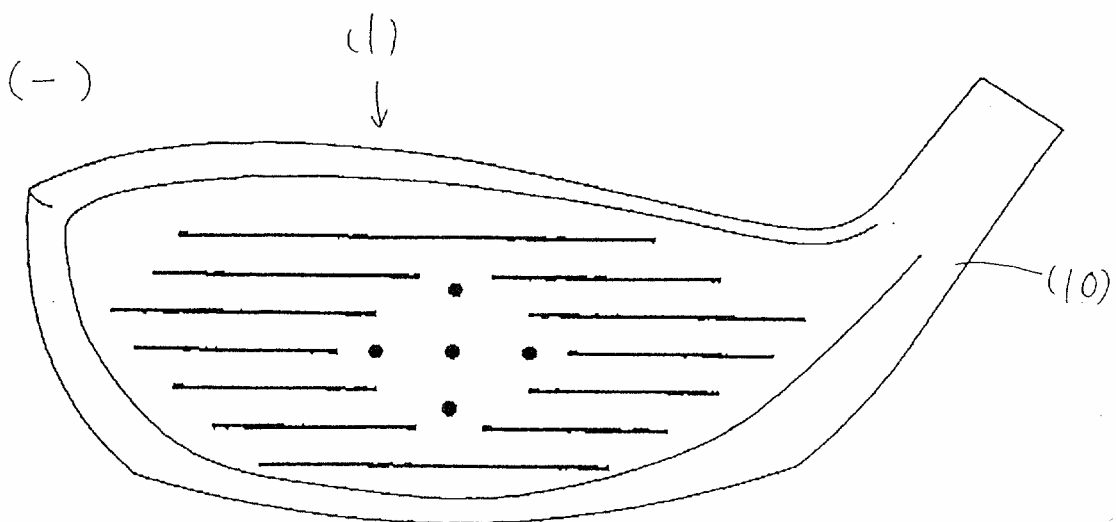
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

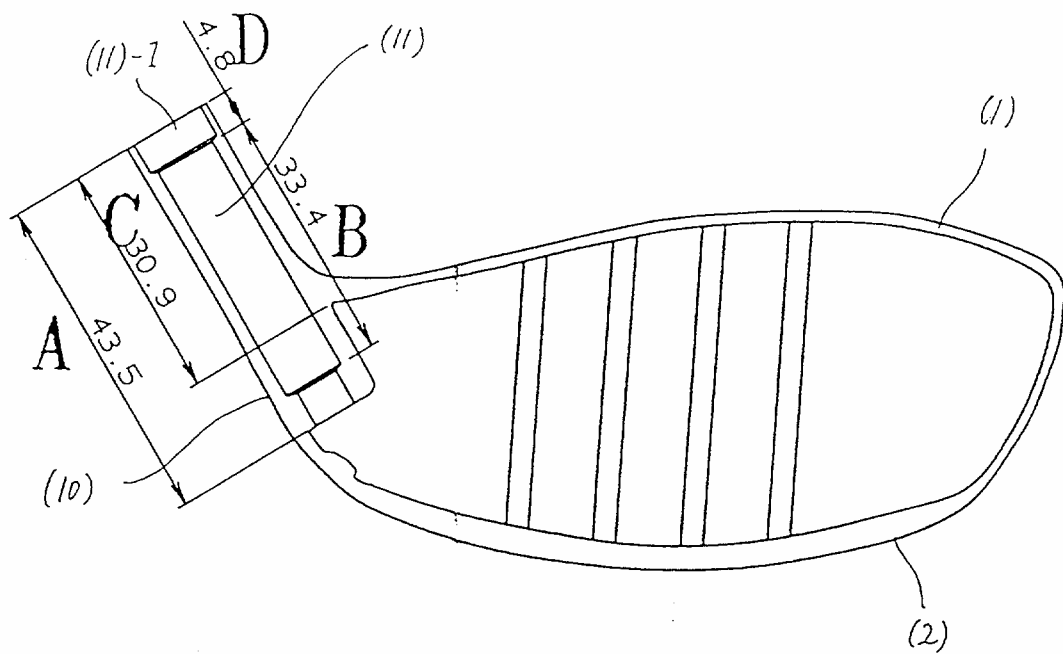
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面12

(三)



物 件 目 録 (三) 2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「NOTUS SUPER TITANIUM」(三番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

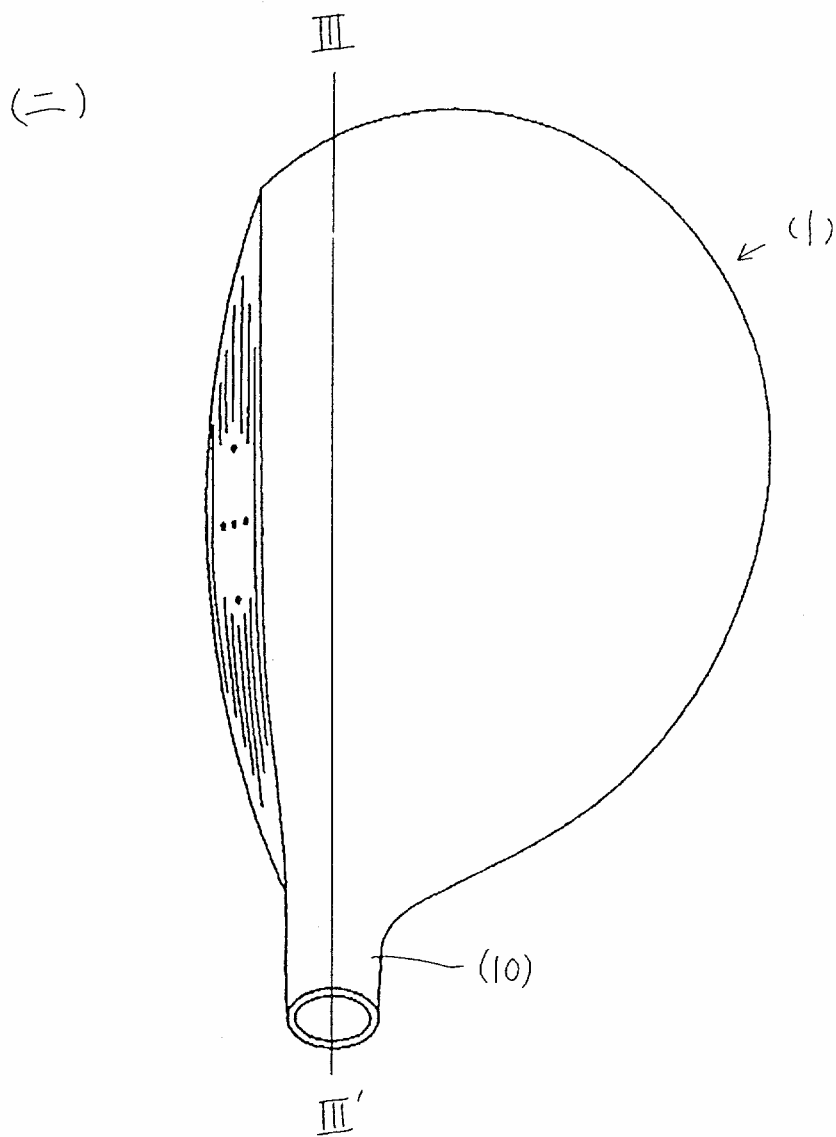
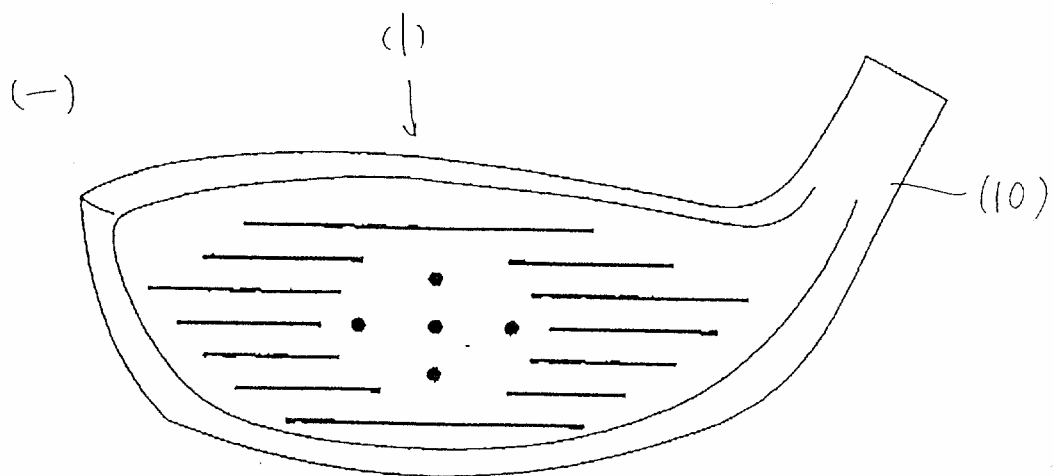
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

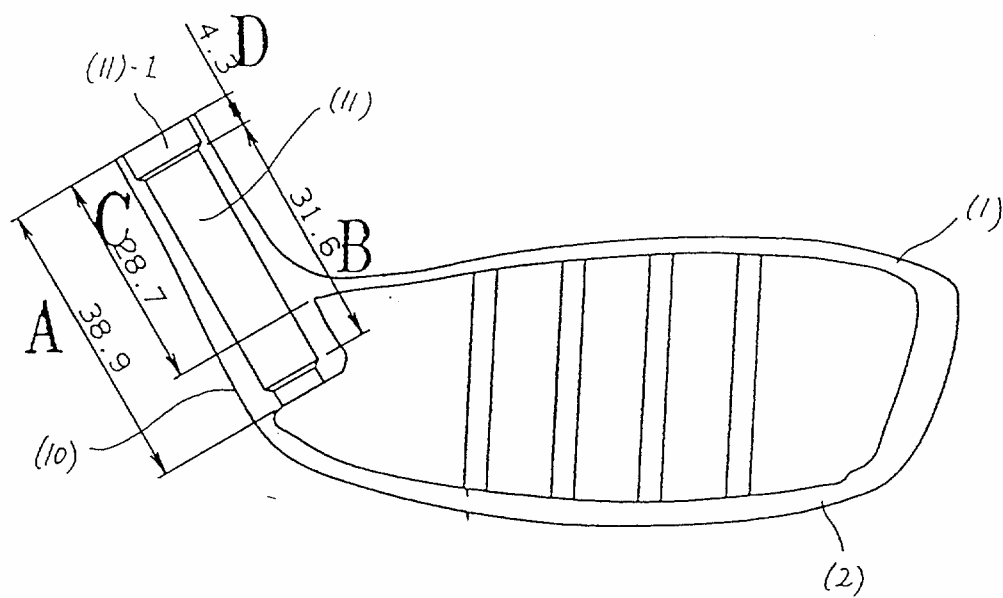
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面13

(三)



物件目録(三) 3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「NOTUS SUPER TITANIUM」(四番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

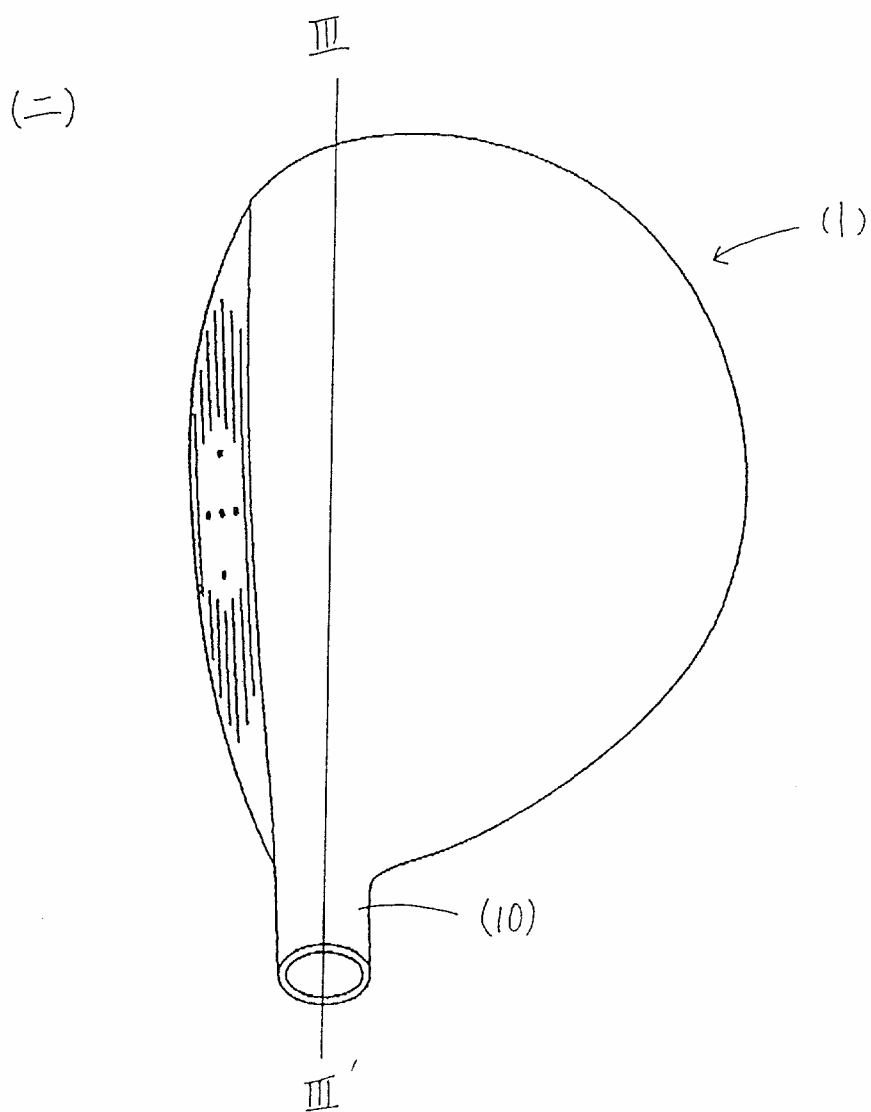
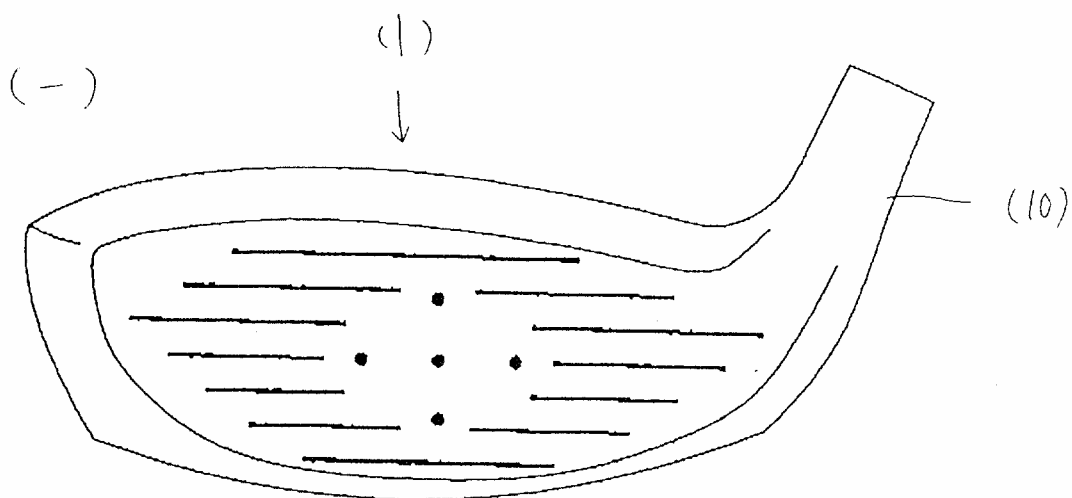
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

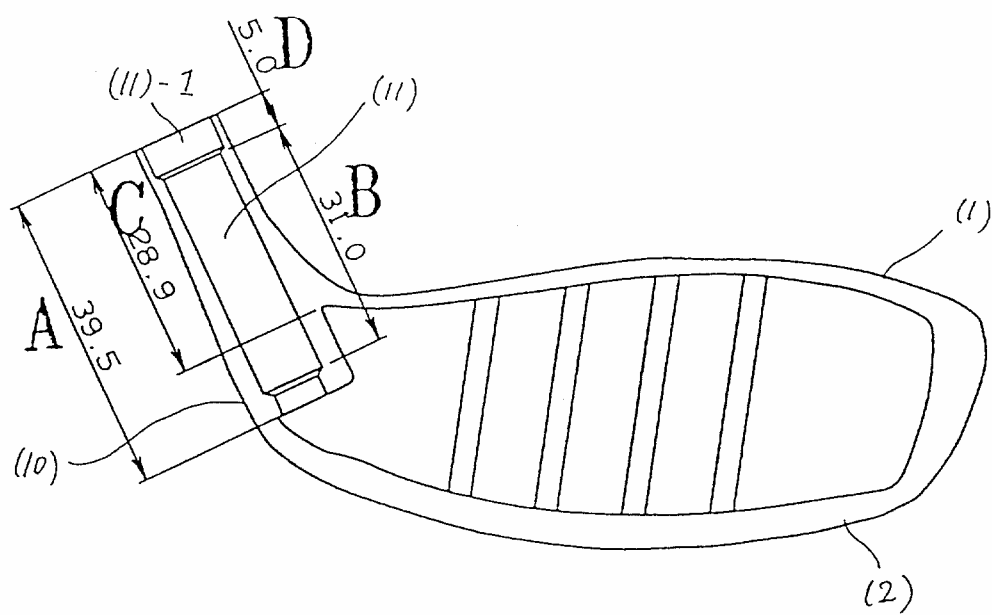
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面14

(三)



物 件 目 録 (三) 4

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「NOTUS SUPER TITANIUM」(五番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

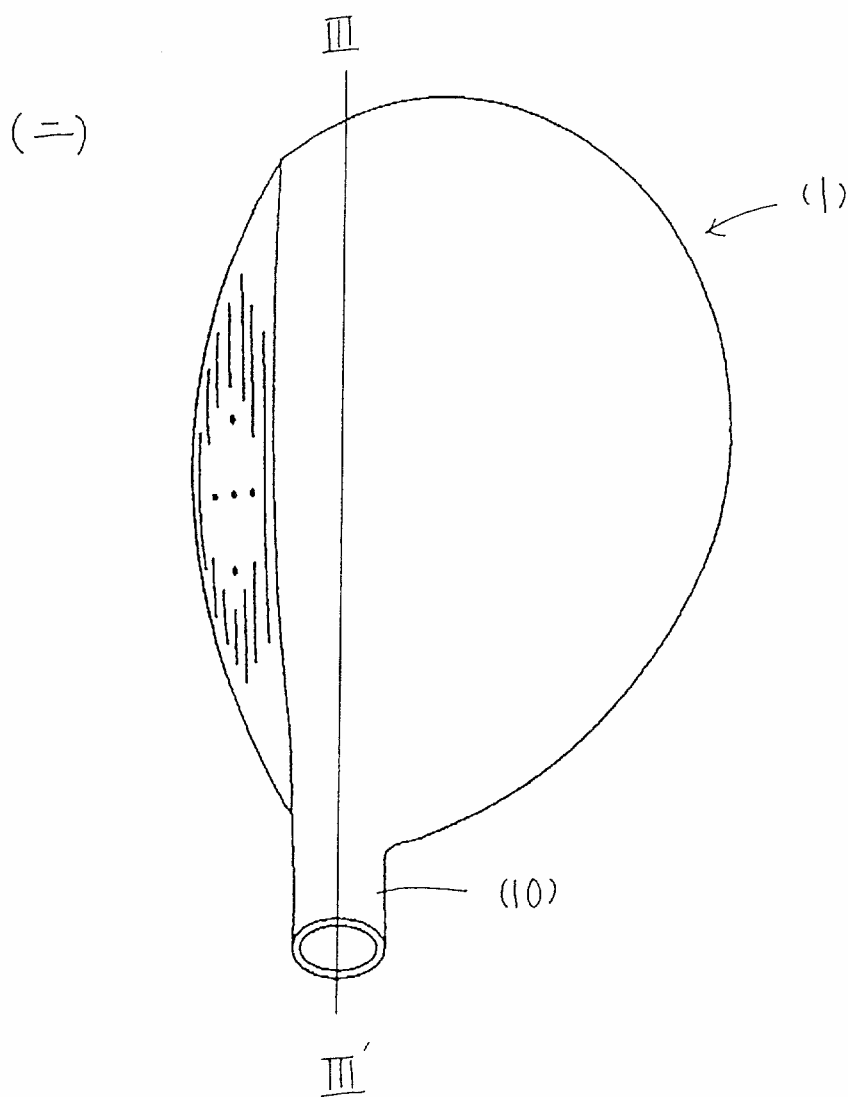
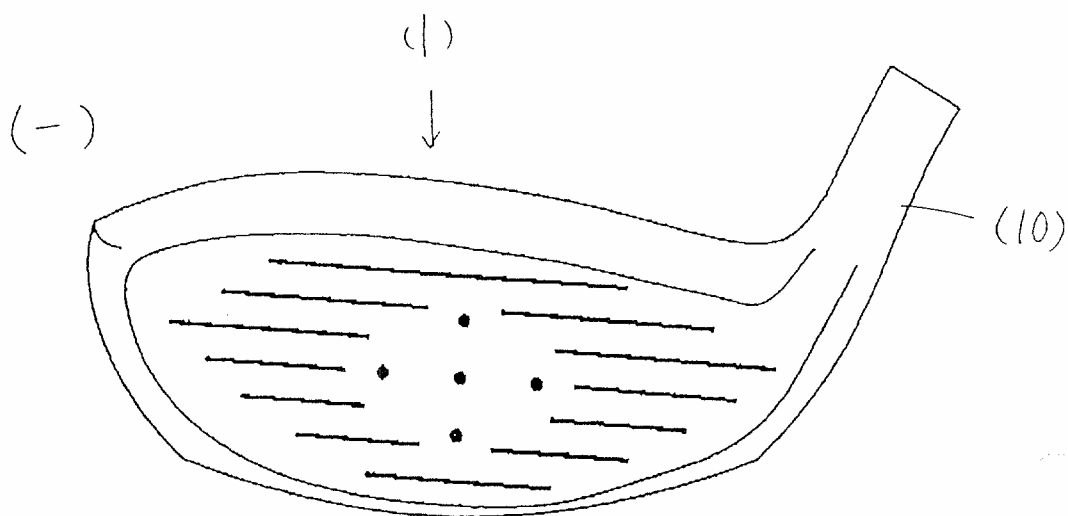
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

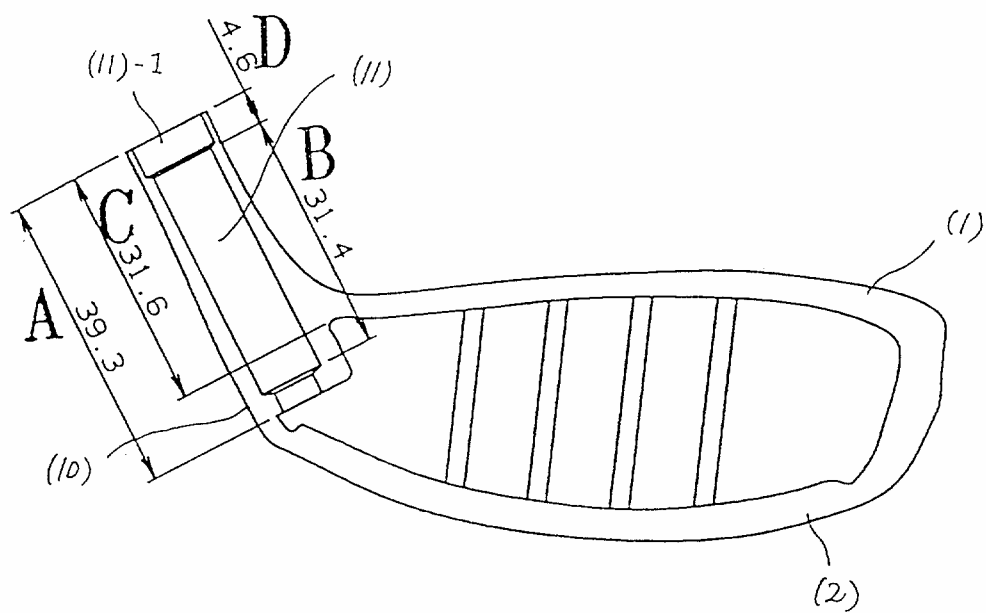
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面15

(三)



物件目録(四) 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「ZEPHYR EG-230」
(一番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

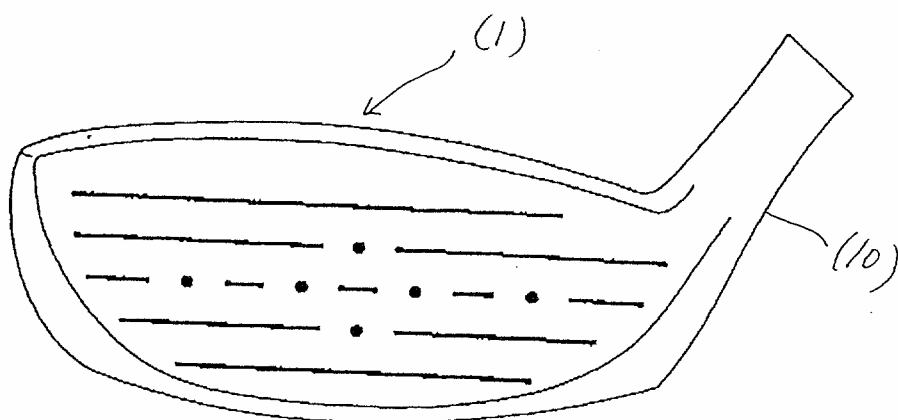
ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

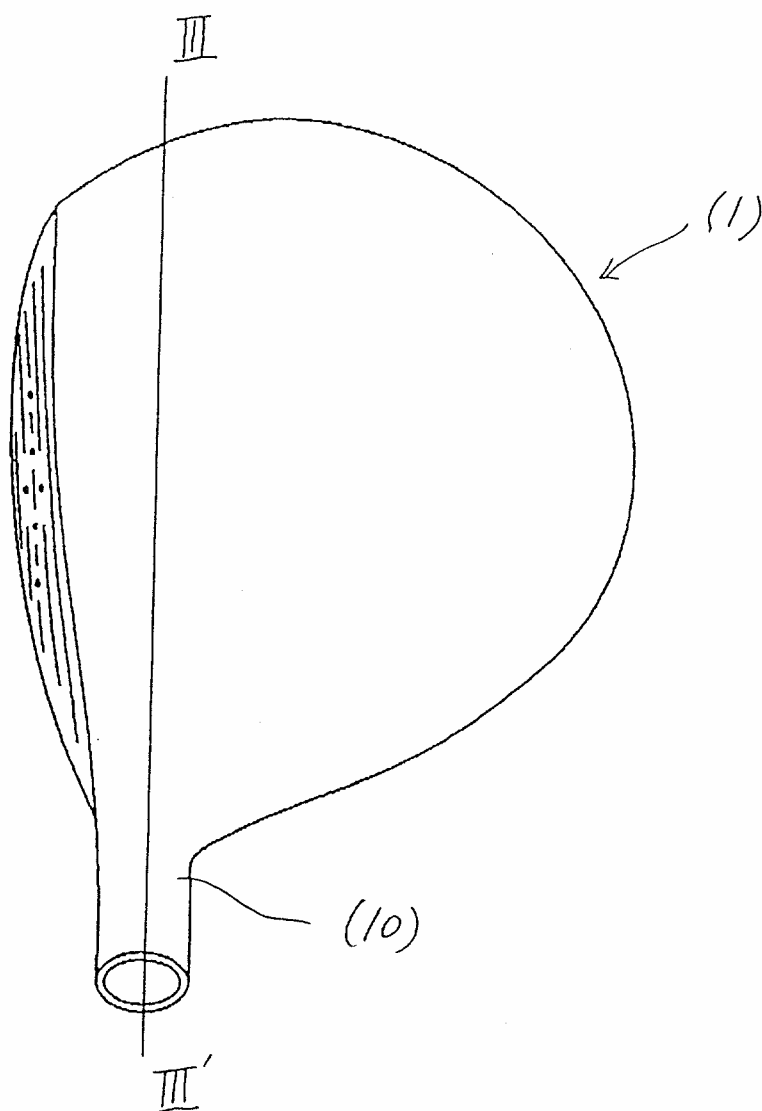
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

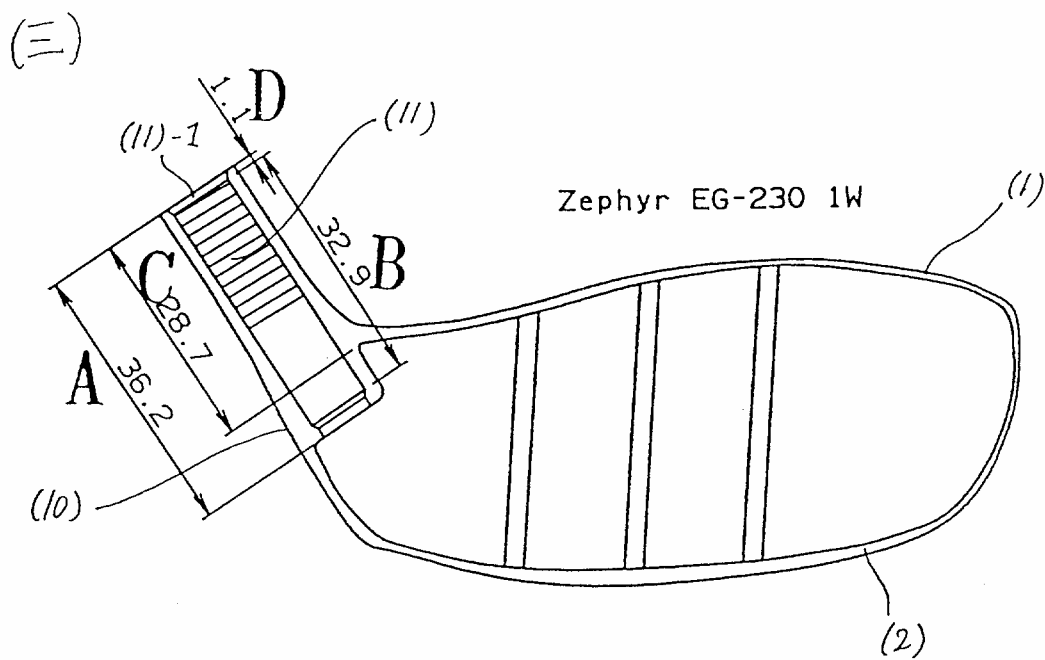
(一)



(二)



図面16



物件目録（四） 2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「ZEPHYR EG-230」
（三番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（1）は、中空でソール部（2）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部（10）の構成

イ、取付部（10）の上部は円筒形状でクラブヘッド本体（1）から突き出ている。

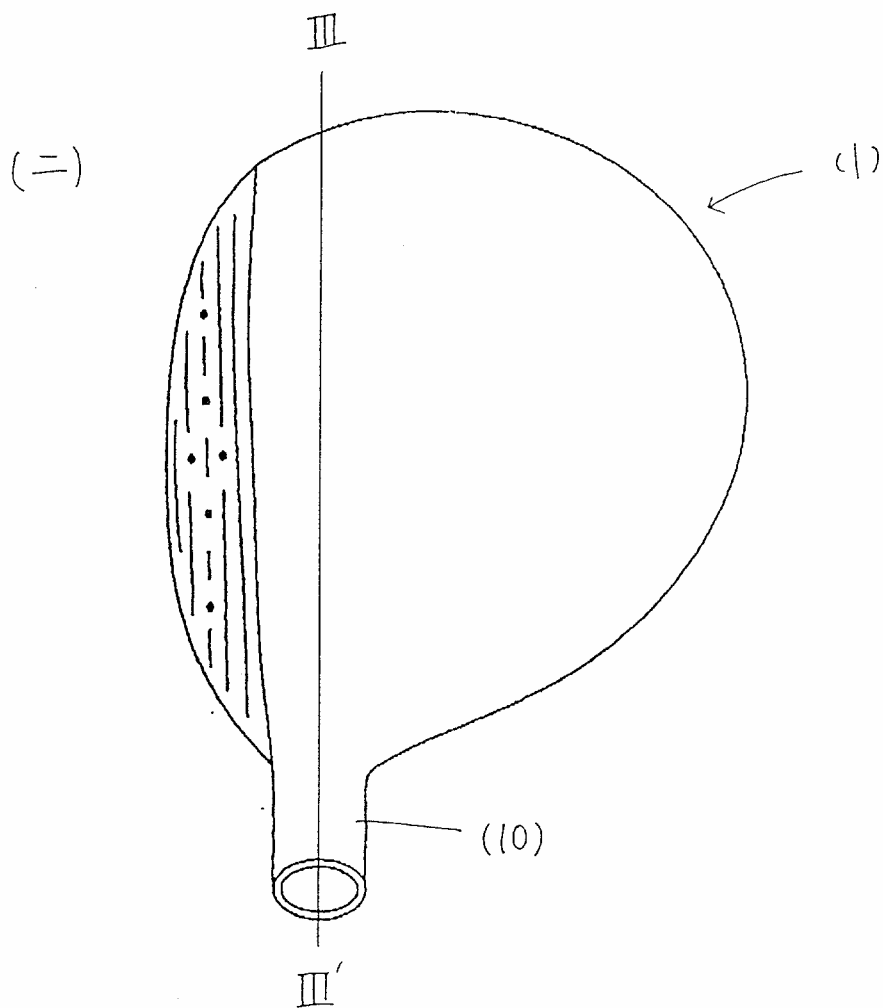
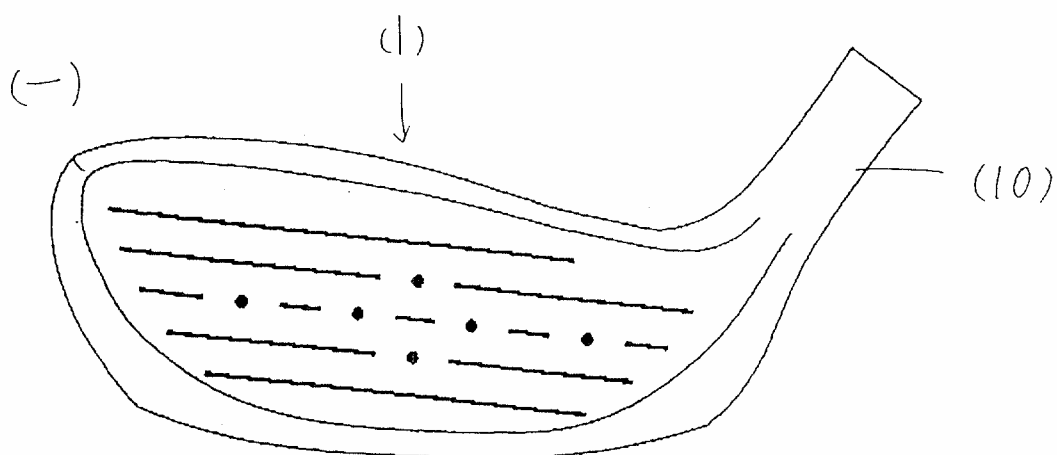
ロ、取付部（10）の下部は、クラブヘッド本体（1）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（1）の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

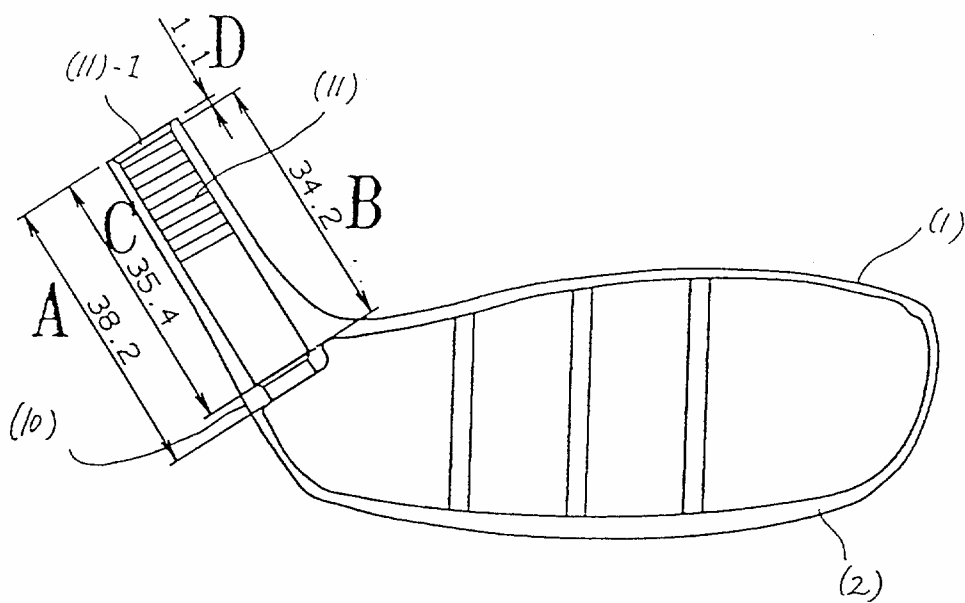
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面17

(三)



物 件 目 録 (四) 3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「ZEPHYR EGI230」
(四番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

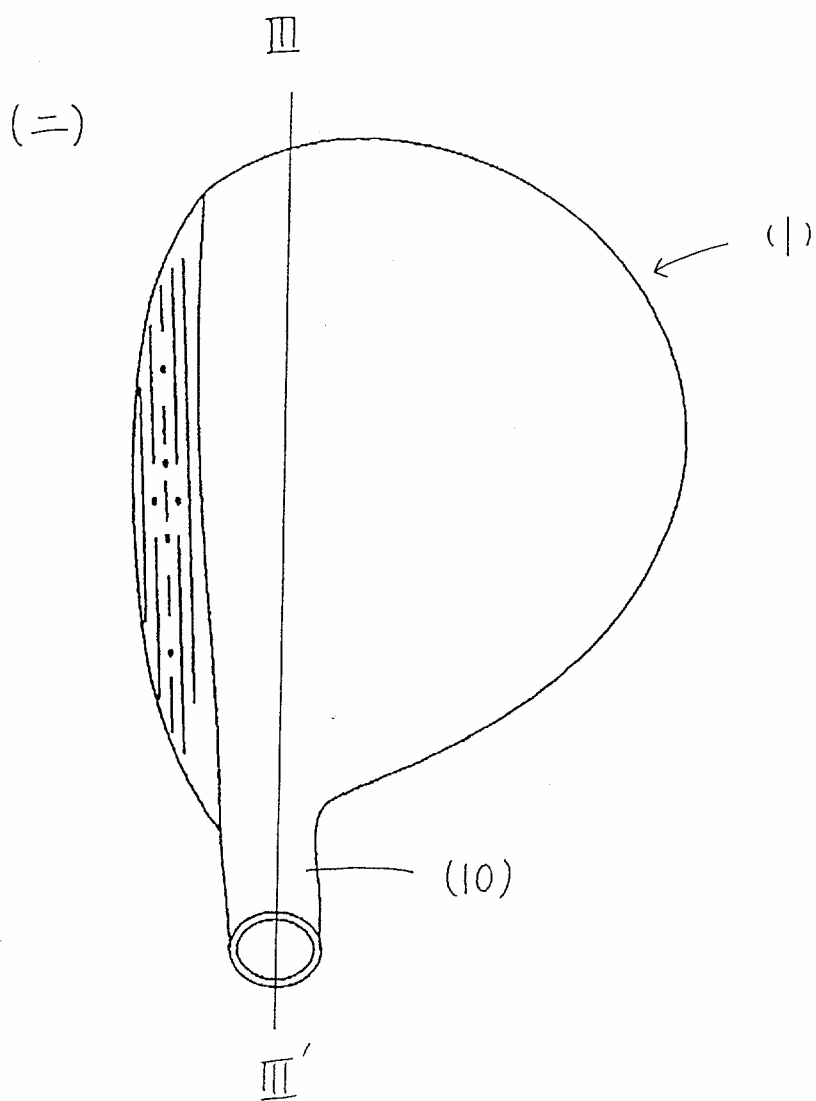
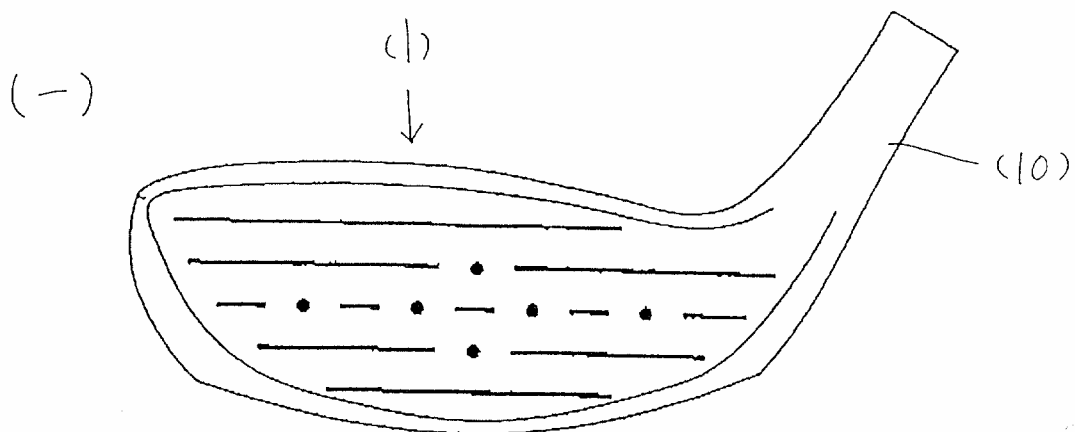
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

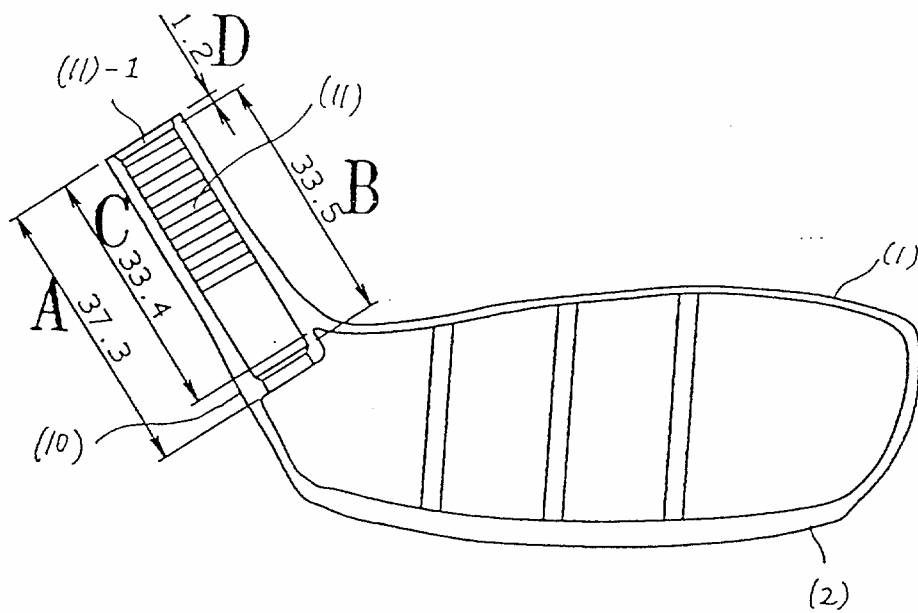
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面18

(三)



物件目録(五) 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「ZEPHYR EG-220」

(一番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

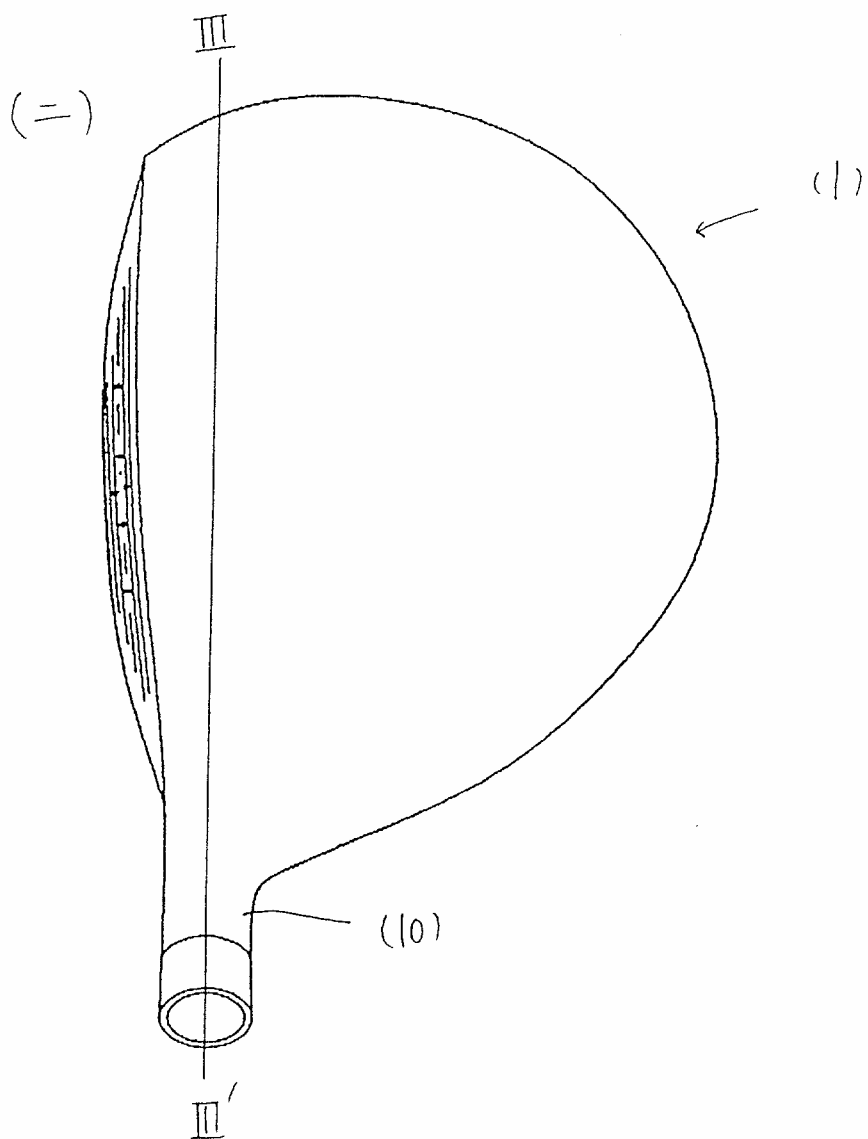
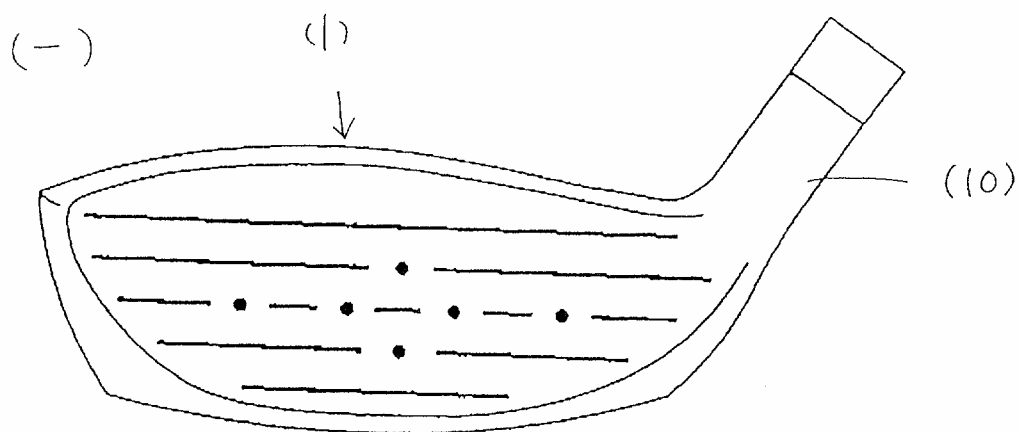
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

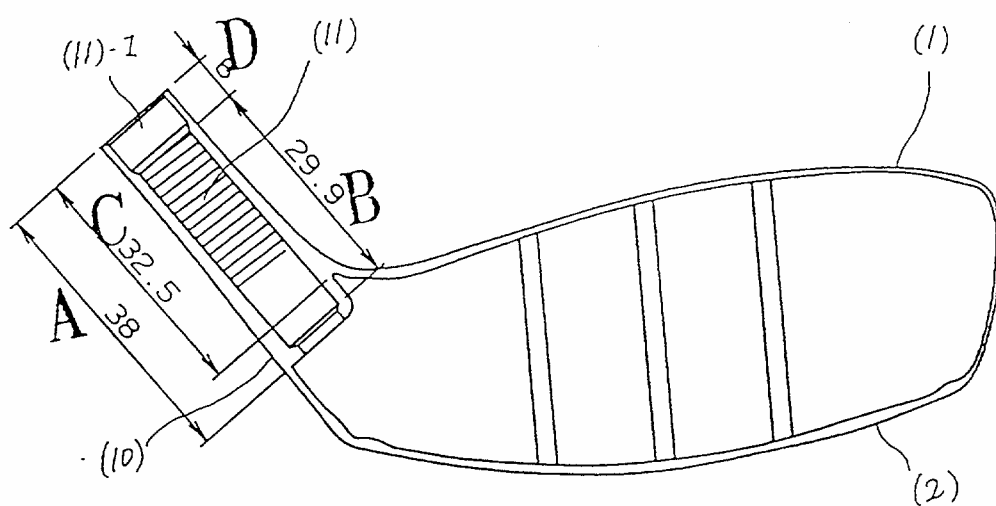
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面19

(三)



物 件 目 録 (五) 2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「ZEPHYR E G 1 2 2 0」
(四番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

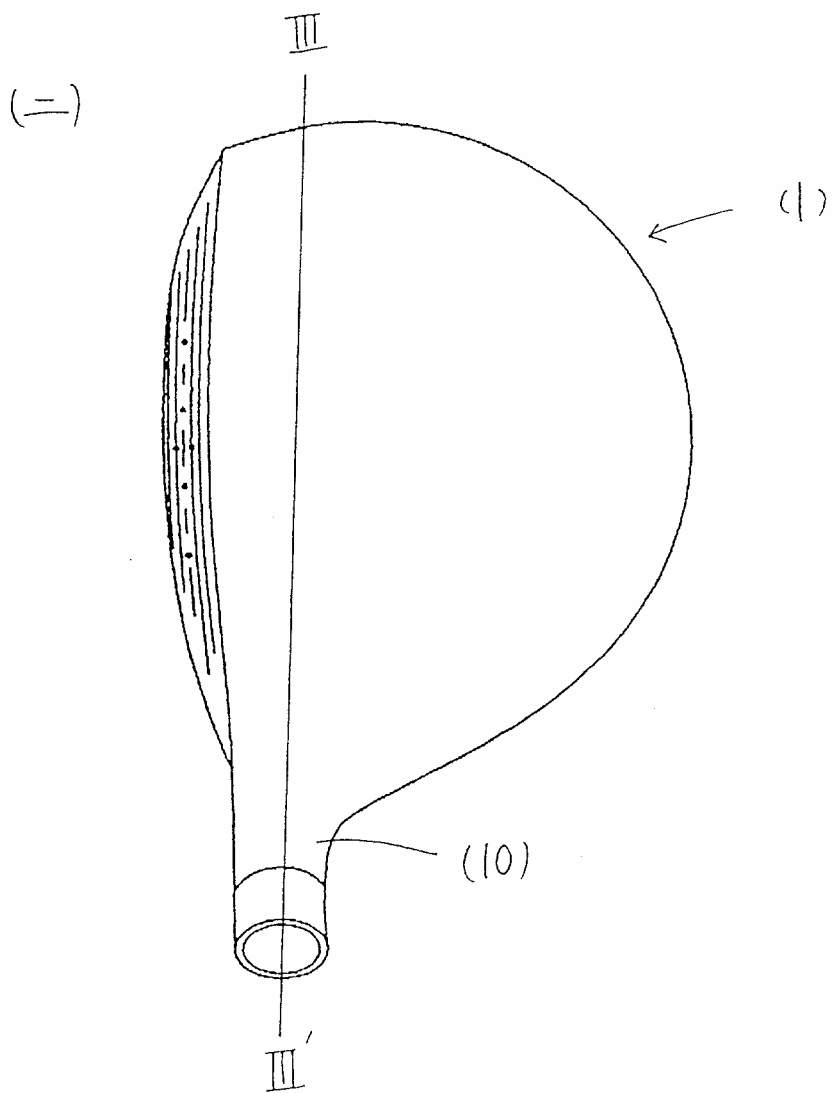
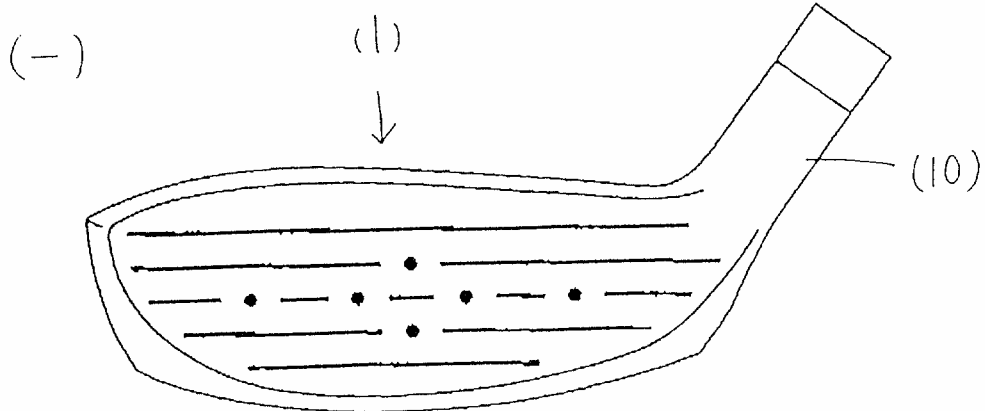
ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

ハ、取付部（１０）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（１０）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

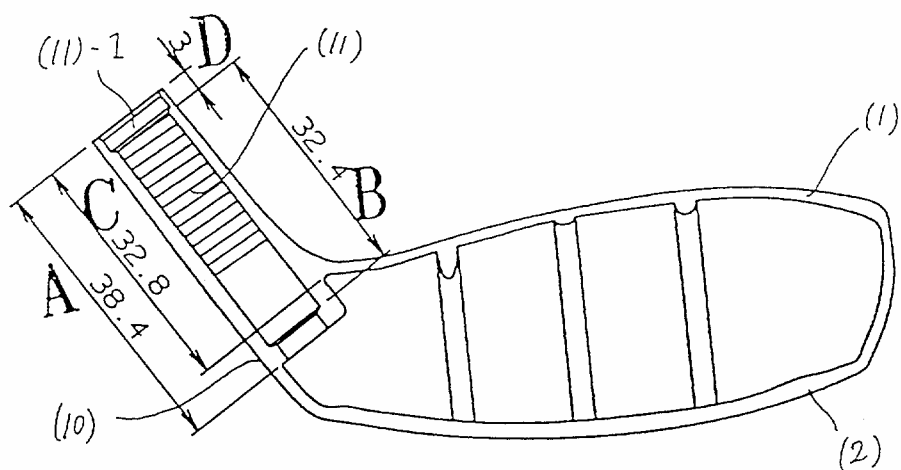
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）



図面20

(三)



物件目録(五) 3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

美津濃株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「ZEPHYR EG-220」
(五番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(1)は、中空でソール部(2)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトの取付部(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、クラブシャフトの取付部(10)の構成

イ、取付部(10)の上部は円筒形状でクラブヘッド本体(1)から突き出ている。

ロ、取付部(10)の下部は、クラブヘッド本体(1)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(1)の側壁と一体となっている。

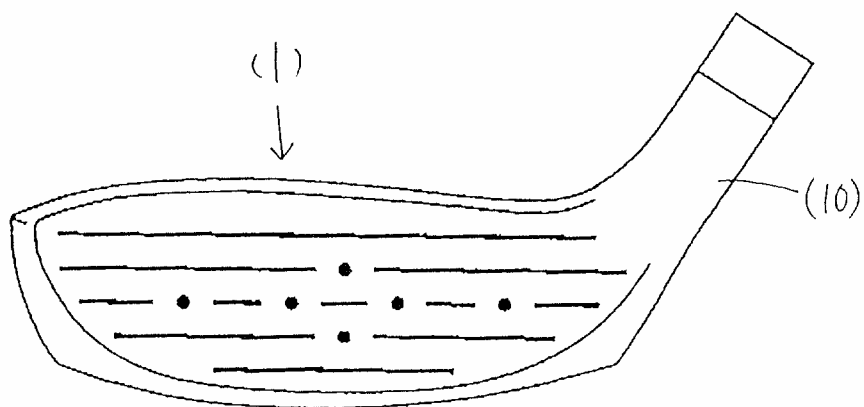
ハ、取付部（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられており、取付部（10）の内部空洞の上端部分の直径は緩衝材を挿入するためにクラブシャフトの直径より大きくなっている。

二、図面

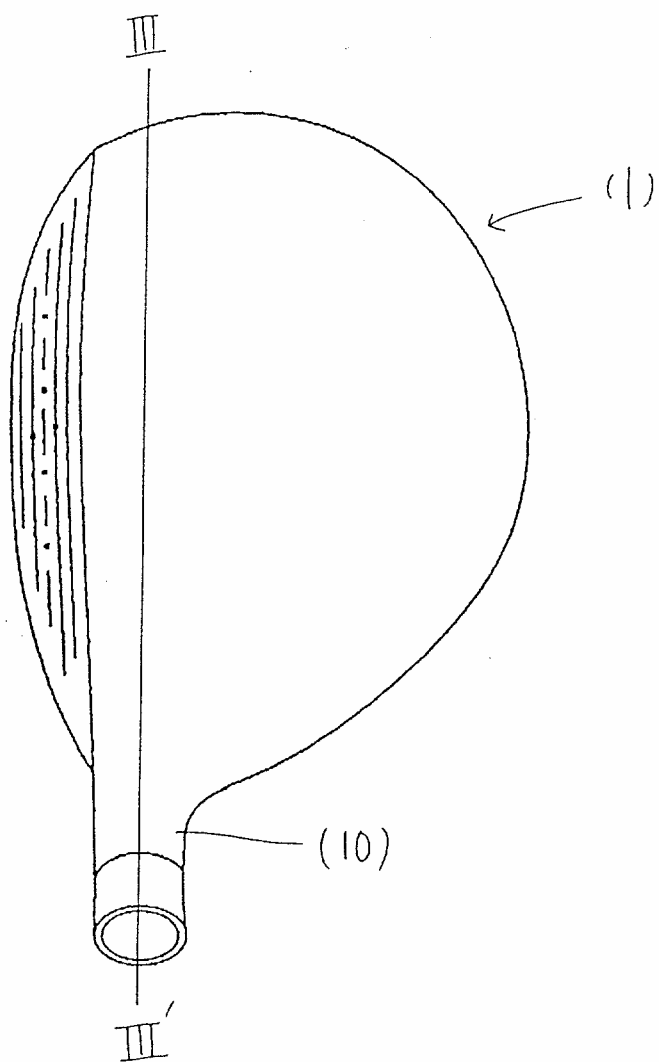
図面（一）はクラブヘッドの正面図、図面（二）はクラブヘッドの上方からの平面図、図面（三）は図面（二）のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

(一)



(二)



図面21

(三)

